盛武 村本 人刷印 地番一州町園公東市連大

今有光商店

對滿國策統制

近く關係各省協議會

春田経四郡

門命の通り一日附着令

初めて行はれた陸軍定期進一

軍

けふ内命通り發令

精陸軍省經理局長兼經理學校長 生計機監 小野寺長治郡

溥傑、潤麒氏夫妻等 登極お慶び

東京に楽しみにして剛盛下に印献一カード・『一本の大学は今度の帰国な一の第一に開除下に御鮮戦、千萬國民鉄節の館さばらせられて、る、三氏は緑戦戦由新京に千萬國民鉄節の館さばらせられて、一巻する側出廊品を構々選接

憲均氏時の歸滿

りて来たりに徹底した日本のいき、日満隣園學生の親善には献泉 をないるができる六月二十四日 大能な学力を献げ去る六月二十四日 大能な学力を献げ去る六月二十四日 大陸軍人會館で養舎式かあげた日 走の襲線である、帰國を前に氏は まる一年間樂しく過させていた いて感謝してぬます、経滅し てからも解測の親善のために一 ないて感謝してゐます、経滅し でからも解別の親善のために一

スウイツク大松(歌が危無に隠つたので撃くしその後継者が話題に上ので撃くしその後継者が話題に上のてあるが、右に順しては自下前のをキルヘルム二世の愛郷ブルのカイツク大公が最も有力な終 たもの、如く三十一日午後ドイッたもの、如く三十一日午後ドイッとンテンアルゲ元帥の客體は既に た 高 状態にあるものさ 観りば ならぬ、後つて 遺憾ながら我々は最悪の場合に對する準備を整 なければならなくなった 情者さして駆げられてゐる 後繼者には 舊皇帝の愛婿

東アランス 栗 アランス 栗 アランス 栗 大大 東 アランス 栗 高須教授來連 局は之が具態家作成中である。 さだ、他の知つた事ちやないし

大連、事天における南浦教育会社のた日本大戦交際部長高須光次郎氏のた日本大戦交際部長高須光次郎氏のは一日入港あめりか丸にて来連ば はの動物を の會話、歐亞の差異な見よ、前者。

支那輕巡洋艦

の建造引受

%露人 追放協定締結 對米工作の 前米 不國勞働次官が訪露 を煽動する 事になったが米ツ間にこれに開する協定無きためパーキンス勢関に正成をあるが各所に動き様にそれが赤隣人であるのに膨いた常原は、これ等 ンド氏をソ闸に送りて協定維給に置らしむる事になった

憲兵隊司令官岩佐少将語る 重要准

た近衛公 音

栗原總領事

郷勘舎委覧会の委員最には一日情楽像祭会会出際機能行に開する議

大淵理事

傍系事業審查 委員長決定

對滿洲國政策の遂行は關東軍と駐滿大使館が之に當るきるを辨許されば左の刺くである

以は、飾ら在来の職界軍、職滿大使館、職収職がわか買家遂行の場外務、陸軍關係各省間に對滿國策統一に關す

强調される一位

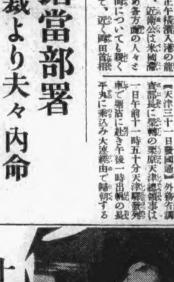
東拓其他特殊會社の監督、

警察權一

切を擧げて外務大臣の管轄下に移

で、近く際田首様 平丸に乗込み大連総由で静帆する 歌館についても難く 車で場笛に起き午後一時出機の最 かる各方館の人々さ 一日午前十一時五十分天準職襲弾 で場路に起き午後一時出機の最 で場路に起き午後一時出機の最 で場路に起き午後一時出機の最 で場路に起き午後一時出機の最

大連經由歸朝



十河氏の送別會 在連社員二千餘名が出席

するや否やに就ては確然の結果取

ほんこん丸船客

官有地拂下中止 大連段

新佐理事に、

佐 (株の銀路 郷屋接後代の開墾について三十) 最長及び宇佐美寛爾氏理事就任に

꼐洲國の實情は

目分は中央の空氣を吸ふため

けさ海路上京の谷参事官語る

府縣

政府の消極的態度に慊らず

夫々臨時府縣會招售

政府の際壁を開きな

口寒糖宜之四

でいては重で駅の合議制を以 で記さするものでこれは依然さし

獨逸大統領危篤

政府最惡の場合考慮

遊船所で行ふ器

るものである、然も各部の重要問

あり、この間に走する湍線の立 対察對支の問題も重大なるもの 対察對支の問題も重大なるもの 落の形さなつたが、湍洲の恒久 落の形さなつたが、湍洲の恒久

ろ情中氏の終^{理部分振運事さして}

部分擔、竹中理事が耐事部分擔さ 職者出身の佐々木理事は常級終理 に鎌定されたこさであつたが、大

在社四年中の重役、社員の同

本の種分郷所は次の如くてある 世 佐 々 木 理事 機道部・銀道建 学 佐 奏 理事 機道部・銀道建 の如くてある

船配置

とく、林陸相の腕試と、先づ上々。 関東大美蘇、集態の飾り、稍平

國鐵臺鐵連絡

竹中理事 經濟部

崎理事 總務部

電の経へ!」 「モシーへヒトラー行ですか、 が装置低か

けふ協和會館にて 東定はんこん鬼の出なる概容譜氏 『門間特電ー日盤』三日大連入港

和 と 事態後の 浦州における十河 ・ 本連べて 別れた 情み終つて 庭前で ・ 本連べて 別れた 情み終つて 庭前で ・ 本連べて 別れた 情み終つて 庭前で うらる丸 二日午前七時一

た(寫真は挨拶中の十河氏) ▲天理中學校滿鮮視祭團一行十四 ▲ 田島勝太郎氏 (代議士) 同上 川崎豐次郎氏同上

好角 姓 ◎裁縫へラ臺

(O) キャンバス フアスト

⑥洋 ナー各種

岡糸店 電七二〇〇番

各品卸小賣

穗積審查役

州一日依願退社

土地爭議防止

地價委員會設置

以際ではよる蛭満人の総筆を織し、 ◎ 網

◎絹ミシン糸 カタ

青定委員会な認識の結果、 地質の作表者集合協議の結果、 地質の音伝

中で頼る期待されてゐる

林塾長歌迎會日第二

サナダヒモ

◎ヒモ巾織物 絹糸人絹 テープ各種

行は二既に分れ來る四、五の兩日 **学徒研究際線は六百五十五名の一** 【吉林一日姜順通】浦州産業建設

學徒研究團一行

| 動り来古、市内各方館な視察の

◎ボ ◎丸ウチヒモ

釦 y 各

綿レース各種

大連市浪速町百五十一番地 (磐城町角)

丸岡糸店支店 (日本橋通中央) 電話五六二六番

新京日本橋通六十五番地

小說七寶桂木日休載

で、地震主は上版の注音を工機で の水部版の注弦が川線選帳所にあったが、今回播層造艇所では支那の注弦が川線選帳所にある。

遠距離競泳大會

日になっても歌まない、一日正

あすは晴れる

方面につい

なつがけてなり意

がいてるる(寫真 がいてるる(寫真 がいてるる(寫真 がいてるる(寫真

610

奉天支所長も 共犯で留置

盃

配以来遊遊遊遊

滿洲總代理店

東に同所愛行の大地

り詐欺恐場を

柳樹

屯

0)

るるが製具者害多林平氏の膝

女會計係《晝夜交替》二十

歲前後

方は履歴書

携帶至急來店あり度し 右各若干名宛採用御希望の

浪 速町の

オリヱンタ

ル(暦三五四)

少年少女食堂給仕〇女子は書間動務

四五歲迄

用

廣

告

贈つた純金メダルださ稼じ一個二齢銀行や安田銀行で多年號観者に

H 0

思指の大無線局で全機能な登録に応じている。

州附原地外は関係と

事込めばよいさ 事込の市外電話へ

五書大連百番奉天宗書ハルビン家

は明二日より管楽器

本社主催·十二日午後決行

は京: こと - 20 なお: 選中であつたが今回滿瀬連 | ▲出餐站 | 和の關係上追つて養表 を記される。 を記されてより遠距離に直さ | 本町五百米)で自由コースさす 変圧本社水泳場間(直線コース 変圧本社水泳場間(直線コース では、こと - 20

イミテイションのダイヤな戦物ダ 男が此程大連署に続げられたがこ

質屋を欺す男

東日、大朝、天軍、國民各新職政一名電道、職合、國道、大同報、大一村田本政長も山崎東京支武長さ右総つて明顧を実體に入るや東朝一代表並に丁駐使日公は新京におけ一連新聞各代表等と自由通話ななし

つきり聞えた 出 首 相

同思はず歡聲を洩らす たい 調ける新京。開通式

新京特電一日發圖能

滿日たつなく近

河本湍線理事、小川大連 つて述べる殿静に市内電話におけた。全市長、八田溝緩副 に……」といさ莊豊なる口調なる。 草司令官、岡村参謀副長、 草にすれば陽田様理が「本日こゝ草の下に用意されてゐる受話機な

京は雨で

本社々長と東京支社長の會話

自由通話も

大成功

式を終りいよく明日から繁製『新京特電一日整』けふ無事際

訓練も成功

日曜、祭日、さては夏季半城

パの青春山解画棚

より三十銭五日

専進排中の百キロ大

議職は最後の通話され

如き感が

は北大響、小南邊門外送受信所で、北大響、小南邊門外送受信所で

無真電送をも取扱 ふ事さはり更に特 は寛城子送信所

無線に依る みで竣工

ら本無続緑の世界

に継続する日は

卸 か 一般修理改造 一般修理改造

午後七寺ョ

開 開日演問

於

大

連

石質券高價に質

はあ

を振撼動のて中田技術部域より設 を振撼動、山内螺旋より形態の如 京及の大阪の電場に送り床次連根 を振撼動のて中田技術部域より形態の如 京及の大阪の電場に送り床次連根 ・総容道5个別頭の如き飛齢を東 で総容道5个別頭の如き飛齢を東 を振撼かって中田技術部域より設 もまた手にさるが如く

將來は無電

よる

寫眞電送人

扱ふ

世界屈指の新京無電局

強くはないと既られて居る

店員を招

h

の豫備

入慰安會

引続き生態東京市長、

岡田首相

諸名上

山内電々總裁

忠金族的

連日滿

員御禮

上のはフランスの日

쨏

とこのでは、大きなしていることは、これに

の方面より色

iù

齊橋

I

話七四九〇

TO THE PROPERTY OF THE PROPERTY OF THE PARTY 上品第一」を

立同若意等然邦陳暑さに様き氣燃ると舞ると表した。

組げ

織ま

女

T

せ吾 さるのに御いたのに御いた何字私はのに御いた何子もは、 引共らの人

屋屋 村月 元 六五 菊 梅 和 郎吉吉郎郎風郎夫

宗太

花

主

催

舞邦

舞

踊

蹈樂

刷厩軍毛 舍爾 军事产言

シ具品 賣販造製 於全國馬虎標準會 各等金銀牌受讀 大阪市地區務生町 人阪市地區務生町

ラ

9 0 防 止

とカュミ らん香水 12

o科 0医

世院



慶全南部線はけふから

れ各方面にセンセイションなる

京釜本線昨日全通

東公南部線三張津、像林亭間の不する冒消職々道部に入電あつたが

た京釜本線は三十一日繁大弾車である日本版を

大連聯業無信所々疑原羅山口敷裁市、古苑町八一、

社員と共謀金錢を詐取

英國

逐に優勝

南西の風晴一時雲 南西の風晴一時雲 南西の風晴一時雲 (1 日)

は空倉庫にて出火の原因で認む同九時三十五分編火した。同倉

天気

予報

デ盃引續き同國に留る

る英米庭珠戦

に聞まる事でなつた結果左の通りてデビスカップは二年引根を英国

地溫度

多

156 4 6

シールズ

新春菜川

二二二時四七三時

3 8 0 4 132 6 4

今日の小洋相場十一時半

興信所長の罪

この結果徳三氏にからきる昨年八月以来の単級出版物による静脈事物の登録が明るみに出日午前十一時突如小崗子警察に掲引習歴され世下同署において戦電取調べな受けてあるが

のお翳の小父さ

お巡びに來たんだよ

消えやがれり

りしてお母さんがお選びに來たの「何ないふんです、お美食・・か

には、油の森きかけた破れ行燈の

をははいれて、見る終もありませんをはいいて、見る終もありませんとまるで、このトンガリ長屋のお飲いの一人のやう……。

長屋のお詫

忘

(181)

か迎へ駕籠(十二)

そんなことを言ふ見がわりま

お美夜ちゃん、チョピ安の大小四 る。その前に坐った蘇和、お黒極

変さいふ人間は、この先――」 まて、こんな愛想づかしなされて まて、こんな愛想づかしなされて

他社に魁けて

務も繁忙を纏めたのは昭和二年の に斜々要求されるに從つて機関事

ミシ

ンをお需めの方は

絶對保證永久のサービス

京市品川東大崎大日本裁縫機械會社製造

満洲代理店

互傅の爲めお買上毎に租品進早

大連市信濃町百四十五 電話六六人四番

河島ミシン商會

優

美、堅

牢、輕

快

かくて大正四年七月映画版的の統計に 製は逐年増加を示し(最別略和七 製は逐年増加を示し(最別略和七 が、「質慮以来像的フィルム が、「質慮以来像的フィルム が、「質慮以来像的フィルム 歌打等を命どられたものは二百ぱかりあつた 遠反事件は毎年相當の數に上る が、特に昭和四年あたりから始 が、特に昭和四年あたりから始 が、特に昭和四年あたりから始 権権関件数一人、四三六件、 関米数一七、三七七、河川二半 カット米数一九、五九一、〇本 さなつて居り、日本物の機関 さなつて居り、日本物の機関 では一六、〇五六件、一四、九日 は一六、〇五六件、一四、九日

滿日演藝特別讀物

がある。 というないとは、 であるの をため機関を通過しなかつたしいであったのは、吹嘘の社会に願い 七十五件、右のうちフイルム性がある。 け粗酸で増減の態度を含ふ遅れいてあったのは、吹嘘の社会に願い したフィルム機関は實に二千三 かある。 ちため機関を通過しなかったもの。 あため機関を通過しなかったもの。 あため機関を通過しなかったもの。 おおる。

映畵檢閱當物語F

東日 二千通近い腕繋があり新興三スター柱塚子、中野かほ 二千通近い腕繋があ が、現在までの配役服券によれば、金浦的興味の中心さなつてゐる

都撮終所從聚自間に転揺の北を東京本社の能談部改革に早くり京 てるたがこの機を利用した新興 日活杉山昌三九



支洋洋



七寶の柱。配役に 全滿的人氣の嵐 現在中野のかほる、水原のお梅 重 桂のふみ子が第一位 と演藝

窓軒光生、手な叩いて嗾しかけ

福印 チ裁針・コ具紐

非常時日本が生んだ(最新式)

1

口

ールミシン愈々發賣

断然舶来品をリードする 多年待望の理想的國産ミシン

柳を野鳥守の鬼霊獣し難く、命を如、氣が狂つたやうに突つ起ち上大胡坐を担いてゐるのは、今、 そこまで言ひかけりますもった胡坐を担いすまし



兩切

タバコ

神通靈應自

一 田 糸 店



現金特價

金百四十圓

電無遊園 (タカリ)



八月二日より堂々の大衆番組

、シンガーミシンと同型で針、船其他部分品が全部共通です。 直ちに運針が出來ます。・ 前後送りは布地なそのま、返し縫いが出來頗る便利であります。

現金特價 金百三十圓

3

型錄進星

七百金 圖八十三百金 價特金現

ンシミし廻手

量機、製圖用品 内田洋行

仰菓子の御用命は 麻症には The state of the s 糖衣アドー 喜久屋へ 電人〇六七



30年 入 至。14 20本 入 至。28 50本購入 至。28

代

0

兒





4



食物の新鮮味を恒康内常時の乾燥は、 南滿洲電氣株式會社 に保持す



米國クロースレイ會社製 自働電氣冷藏機



御履物は皆様の

ボーツ 麻雀 は大連咀 0)

新D型型 ルム取枠一個、速寫ケ アルマー三、五 力 個、速寫ケース付) (今ロー4) 四九五、00 (今ロー4) 四九五、00

全滿有名寫真材料店又は

大建大山通 **詰 洋**

行

日蘭海運問題

政府間交渉を要望

バブスト公使外相訪問

の研究が進められ、既に

存在して居り、運賃記算に非常な京園様、平野線、その他の四種が

き増大が期待されてゐる 實現さ相俟つて輸送密度

る、融とて覚察引下げに要力とつ、あるから、関線の運営は、固策の支 出がある、関線の運営は、固策の 出がある。関線の運営は、固策の とのである。同時に一つの衝撃で あるから終票的探策を度外親する

第一家を得たさ云はれて居る、先煙的質率の研究カラスト

料金が内地脈のそれに比して糖安一り見て適切安部なる新粋大連火災保険協會では従来の保験」さの連絡な緊密にして 主な被保険者も大體諒解

新京特電ー日製 満地方の農作物作植報告は先設委 表の通りであるが、滿種及び賞業 表の通りであるが、滿種及び賞業 大共同調査に基く北

連鎖商店改組案

近~關東廳~移牒

目下民政署で調査中

なる規定を続けることにより防止 於ても同様これが懸止につき戦戦 につき戦戦があるとにより防止

篠崎賞協理事來連

上海標金安に

側東臘本職に移牒される議定で 常局で完全なる誤解な得れば直

日本商議が

るので、今回は光分に職僚各方配 実職に勝した書き継轍を有つて居 実職に勝した書き継轍を有つて居

然高速気を見れない狀態に在る、が、全個に對する国際高等より依

改定を協議 連年の損失に鑑み

一般教室の大野なの歌正を行びたいさの議を を、野なの歌正を行びたいさの議を を、野なの歌正を行びたいさの議を を、野な選挙の歌正を行びたいさの議を を、野な選挙の歌正を行びたいさの議を を、野な選挙の歌記を書いても、いよく を、野な選挙の歌記によるさきは を、野な選挙の歌記によるさきは を、野な選挙の歌記によるさきは を、野な選挙の歌記によるさきは

(新京特體一日曜) 既設一三金融 年度末)の武皇歌二一、一二三人 年度末)の武皇歌二一、一二三人 金融合作社成績 貸付九五萬圖、預り金二三萬圖

で、大連民球器に問題が称された連維 歌店或組問題は依然行像みを織け の地代源拡張さ各株主が食社に の地代源拡張さ各株主が食社に の地代源拡張さ各株主が食社に すべしさしてゐるが、この転 がして有する協務完潔後の総制能 を表してゐるが、この転 がこったるるが、この転 を表してゐるが、この転 を表してゐるが、この転

移したい希望を持つてゐるが、日 をしたい希望を持つてゐる。 使つて

【東京一日養貞通】満洲特産輸

一一大引

下げ建議 滿鐵運賃引

和蘭公使

金甲に於いて一方能に實施と来っ 一定では、整理外間に既答な妻 一方の協議を選め、連つて順答変 が、動職主管管及選連言製格とも でしさて動見な終つたが、動職 でしたで、動用外間に既答な妻 ののである。 のので。 のので

る邦人は非常に

東京株低落に

再度外相訪問 氏は三十一日夕刻再度職 渉を切望 海運問題交 **木** 木 木 水 越 株 式 后 大 重 数 長 京 元 六 元

政府交渉に

遞信省絕對反對

日蘭裔商更に紛糾せん

日開館機関駆さらて一階色器制限令緩和乃平順の日進り和開網が突却一封書を掲載するに発ったた

質入札を取りや

(孝天)

宮師文は業者にて





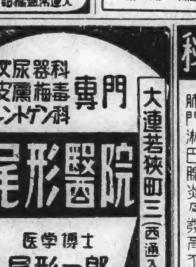




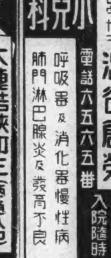
8

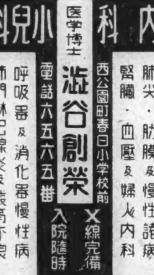
틵

場馬







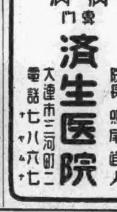


緊 肺 機 尖 壓膜及及 婦人內科

科科 烟醫院 OL 六口 四日至

















装飾材料 徽花造 章環花

「により南部線が電子を 一により南部線が電子 一により南部線が電影が では手様大豆の處分に態感して では手様大豆の處分に態感して では手様大豆の處分に態感して であるが、内容は大機左 であるが、内容は大機左 であるが、内容は大機左

=

運賃統

一を研究

實現せば遠距離遞減制か

月八

配車事務所論と共に

车 九

業末は、単に農作物の生産です。

氏がこの計畫を樹て

草に農作物の生産だけ

試みが成功の曙光を見るに至つ

ド氏の計畫だけあるさ首肯させ

適がに科學の聞さしてさらに

る満洲大豆界の将來に

てゐるので最近は非常な活況を 安東油房界活勢 三次の注

中古船々價强調 船質改善助成決定で

政記公司も一隻購入

農作物共同調查 九月上旬發表

與銀六分据置 『東京一 出來高 二十車 出來高 四車 出來高 四車 出來高 四車

大豆 二五六二車 (計一日) 前日對比較 (印波 大豆 二五六二車 (二二六車 高架 九二六千枚 豆粕 二六六千枚 豆粕 七七〇百箱 (など)

【上海一日後】細音銀塊は政府筋受けたるも現物モメレにて耐人 (大千八百二十六本にて福昌大運 が受けたるも現物モメレにて賣人 を中央銀行の現物買に下げ違り、 も中央銀行の現物買に下げ違り、 も中央銀行の現物買に下げ違り、 を立て、個は北方筋の賣物に強くボンド、非は銀行資氣の為め強含み 上海標金 上海標金 九八八元七 安値 九八八元元七 安直 九八八元元七

糸昂

綿糸昻

10元10

大 空 引

出

月

(a)

柄前場許前東京株式

為 特相場 天留比 激筋直積 三留比 大留比

大阪期米

大阪棉花

示す▲それに全ている。

0

の利用法を現在よりヨリ深ノ

民の理解も早 自耕用田地購買 三四、六二九個 日地の改良 八、九七〇 一人、九七〇 農業資金 八六○°五六○園 (貸付金使途 あるが、貸付金の使途に

五九三二二八〇六二八〇二七〇 页三、一五〇

九五二、八三〇八五二二、八三〇 覚は一日観解連し ンの水密

大豆暴騰

第二回回 第二回回 元 元 元 元

艦に

産

先づ従來水を以て磨 で満洲國政府常局さして 考察させらる 是市關係の在滿當事者さ

(四)

米の大豆大量耕作

一結合問題

たこさは慶祝に堪へない、

米用牛馬の購買

八二、六九五

哈出

濱線輸送も順調

內連運係主任歸連談

北鐵特定運賃 四、雜資金

大豆だけ三割引 但連絡のみに適用

理事会が承認して實行さ

5/取單清延期等 人質中所引取式株洲満 司 公 章 奉 福

会花内



政吉

期待外れ甚

滿ソ水路會議

本會議は三日開く

本主任監監を表といい。 本主任監監を表と、 一本名とのない。 本名とのない。 本名を記述を表と、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表します。 をまします。 をましまする。 をまします。 を

の便を離るものである。 動きな支那艦に引受け古職保存の 動きを支那艦に引受け古職保存の が動き戻の自由参拝

を繋がしている。 を取るのではできなながって、 をはどこの場の骨かさいな響ではできななか。 ではどこの場の骨かさいな響が上げるさいな響がを見るさ、ヒットラーないな響がはある。

にあざ (M) 連の臓 であざ (M) 連の臓

公式館議を横行、引行

本會議開会の響である

華族禮遇停止

の左の如

期

異動

日

附

發

1

震長は八月一日午前十時集山御用

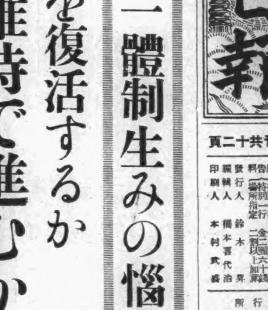
天機奉伺 遠藤總務廳長

前の提唱が俄然中央 現地に於ける二位一

香〇六連大座口养福

二位一

案職を復活する 體制生みの 順報行 場特度 第一 人人人 所別通 ケ龍 指定行行 税 月 寅 惱 所行費 3 她香一卅町僅公東市連大 社報日洲浦證



現地機關問題の論議高調

使とに限ることは概率治 を関するのでお務省のみない。 を関するのでお務省のみない。 を関するのでお務省のみない。 を関するのでお務省のみない。 を関するのでお務省のみない。 ある所でお務省のみない。 あるが、これを外務開

問題だけに

関せず考慮すべき問題であるけ

ことは却て改悪なりとことは却て改悪なりとうざれば現状維持を以 ちざれば現状維持を以 て推移するに 如かずこ

米人の對日誤解はひどい 歸

一日養國通】近衛公は賑や し均等比率は認め てゐる

通り 通り 通り で動に動する海軍の意見に左の の意見に左の

のが海軍當局

「上海特電ー日銀」蔣介石氏は六大草を以て共興諸党を進展せるが が織を繋げつゝあるが更に西南派 が織を繋げつゝあるが更に西南派 が織を繋げつゝあるが更に西南派 がないとなるまさなつたので配々

一 一 大を歌し窓世代さの間に安徽を試 かつゝあるが、ソ戦、英國、南京 がのつゝあるが、ソ戦、英國、南京 がのつゝあるが、ソ戦、英國、南京

監禁中であるさ、影流南京政府に

全力を

で記者順との質問膜答で梅草散 がに記者順との質問膜答で梅草散 がに記者順との質問膜答で梅草散 がに記者順との質問膜答で梅草散 がに記者順との質問膜答で梅草散

概に上るが米層の膨脹

鈴木爾氏

0

大使の食談行はれたが

相談話 米政府に沸き上る樂觀氣分 反響

大藏豫算省議 大郎氏が職様を 提出した、後年 提出した、後年 久保田

事務官任命か 交錯は来さないものさ さ見ての が無費な明年度課

てその方針を決定

對米債務解決を

蘇聯側逡巡

對英佛債務關係から

れを想れて繋突を整型してるる 関が駅に離めてゐる厳懼がものな れを想れて繋突を整型してゐる

佐藤大使歸朝

場工定指局点導

つは、、」と爆笑。 、比率主義は日、英、米の海軍 繋を誘致する 関を加速させ却て國際不安の情

京平氏

◆…趣味は諸曲、書、館道 ◆…趣味は諸曲、書、館道 ※の直順、書は間隔さ號とな ※の直順、書は間隔さ號とな ※の直順、書は間隔さ號とな

承德大佛

外務省に開館英國海軍省からベレ 外務省に開館英國海軍省からベレ アース海軍少將その他、イタリー

『東京特體 日経 サントス米電 利は勿論師化人の権利も職小で移民制限のみならず外國人 てれば國家主義の色彩が

伯國新憲法

窮屈になる 邦人の移民

●第七十三號により筆談の標準 高速を受けたので宮内省では準 ではずいではずるではずる。

b

岩川 記念持別廣告支証

首

英伊會談打切

3

京都市綾小路東洞院東 取

取引銀行安田、電話一九 九九

第一番

紙 町勢伊元區東市阪大

ヱビス甘露を 兀祖甘露醬油は まい醤油で 満洲國に於ても絕讃を博し 是非!









PLANING MACHINE

電外に駆逐したが脚仲実はその後 はり武器その他の緩脱を受けて過 はり武器をの他の緩脱を受けて過 がかった場性英を

する態度につき物一時間に重り会 心に歐洲の歌着機態及び軍権に禁 心に歐洲の歌着機態及び軍権に禁

東陵保管委員會

殷汝耕氏を主席に

國民政府の內定

新疆省近狀

外相訪問

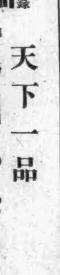
松島大使廣田

·村慎次氏 (滿纖經調第二部主

支の衝突



カタログ進星



產地唯 の多量生産嚴重なる品 ゎ め

御愛用切に御願ひ致します、決度加里を多量に含有する唯一 檢定品 無比の食料品不相變益



商 曾



迫を蒙むった。

の 日本低しない、影響所有式氏の動って続るかアテにはならね。 製造所有式氏の動って

世り、現に紫花における七月一日の なつてねない、その友人は悪いを 東皷や、藍を出や藍都の東動もあ 今日なほ一般の譲さするところと 東皷や、藍を出や藍都の東動もあ 今日なほ一般の譲さするところと 東動や、藍を出や藍都の東動もあ 今日なほ一般の譲さするところと 東京 かっと見られてぬる ――、新る原。の後の解決さるべき間壁機へば通わっと見られてぬる ――、新る原。の後の解決さるべき間壁機へば通わるとない。その友人は悪い懐いによって戦略であるに描らず、大きない。

るのは南京政府部内における暗断。 黄郷氏がかく肺氏を遮泥してぬ

氏は現在か以て引進するに都合よ 等の問題で種々交換すべき要素をを方配から魅力を受けて何等職務 年の危機な前にして、又違大なるを方配から魅力を受けて何等職務 年の危機な前にして、又違大なる

た、一の協定なり家婦

及びて、途に不本意ながらと

帯びて南下した。そして通車問題北平政務整理委員長近郷氏は四部

領の危篤

多大の信頼を得べ

對日交渉を要する

華北の諸懸案

黄郛氏の歸任躊躇

北平特派員 風

満洲國抗議に對し

說

の事實もある。今日元帥に萬一 今後に於ける獨裁振りは更に猛 れる。 ・ れる。

不法越境領空侵犯の事實なし

ソ聯駐哈領事回答

『東京一日登園通』ペルシャ欧府は二十九日附で駐日新公使さして まルザ・パペール・ハーン・アジ また佐命したさ

駐日波斯新公使

一、紀賢號率件はソ聯機關統の弾 地域での市民が自撃してあるに が無賊の制つたものださいが で縄ての市民が自撃してあるに で縄ての市民が自撃してあるに で組ての市民が自撃してあるに をはらず慎重調査の結果その事

態度に極度に激昂してた、浦洲側出先官派はこ

一、有要求容れられずば賣止めを
 断行する
 断行する
 町で決議の上、阪戦順へ競成
 本求めて來たので大阪の職職輸出
 本求めて來たので大阪の職職輸出
 本求めて來たので大阪の職職輸出
 本求めて來たので大阪の職職輸出
 て美の通話所電話取扱時間の制
 既深者二十八名は昨夜會合し意見
 既深者二十八名は昨夜會合し意見
 既深者二十八名は昨夜會合し意見
 既深者二十八名は昨夜會合し意見
 既深者二十八名は昨夜會合し意見
 既然者二十八名は昨夜會合し意見
 既然者二十八名は昨夜會合し意見
 既然者二十八名は昨夜會合し意見
 既然者二十八名は昨夜會合し意見
 既然者二十八名は昨夜會合し意見
 既然者二十八名は昨夜會合し意見
 知法の過去を表す。
 本交換、漸揚一致で右の決議を同
 三、通話種別
 〈イン書通通話(ロン)
 おおおりに
 おおを記録

制限令撤廢 まづ要求 陶磁器商決議

『大阪一日養貞通』三十日名古屋 「大阪一日養貞通」三十日名古屋

かこれが具像化した場合に必明を 野するために右衛融会にかけて討 かっているとのである

され、解放さるべく常家族系会出

日滿無線電話

了知の上利用せられたいさ がかの上利用せられたいさ

二日から取扱を開始 大連利用者の心得 生意選話、定時運話は追て取扱 生意選話、定時運話は追て取扱

条(単位十級) 寄値 引値 大月 ココス ココ会 エ月 コニ会 コニ会 コリカ コミン

アムルジョンペイント カベ塗料カベックス 水性力で塗料 型錄御中越次第贈呈

三 引 在

で養男氏に向けるに決つてぬる。 のみならず、砂北には薬北球艦を のみならず、砂北には薬北球艦を が密く是が非でも必ず攻撃の矢面

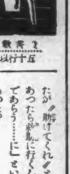
つて野地に並れなければならぬの方における政客や東隅の策励によ 府部内における反野政者で、又北存在する、別くて黄錦氏は南京政

の外、保安院の更迭問題を

る智慧

景は

n



かけ、その中の一人が深死したことを報じてゐた。 ことを報じてゐた。 ことを報じてゐた。 ことを報じてゐた。 は、決学仲間の友人来の 水水鉄の都にあった水水鉄の都にあったのであった。

を馴し配印即け職盛器船場等止職 *の機械なき事実財、今日理事長 ・常費中であったが戦印政府に反 ・常費中であったが戦印政府に反

ゴであった

う動物的な脱末者の叫び一

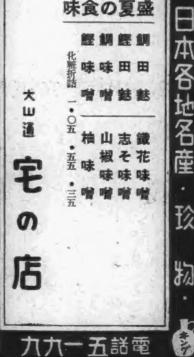
出来ないのである。

日產低落

後場市況二思







界各 國酒類 食料品

△数日前の本紙記事に、滿葉社員 「助けてくれ に行くんであった

製鋼所 合併 談打切り 本溪湖

鐵鋼界の活況から

る、正式發表は副總裁歸任後

るが、河本理事はその出身が

水道耐寒設備

に大倉組本次 に大倉組本次 に大倉組本次 で一戦 で一戦 で一戦 で一戦 を往後して經濟で特務部での

て注目されてゐたが標準がなほぶ を探ることに突が、しかしてその これが様態のため新京に起いてゐ一世就委員最を聞くべしさの既も出 に基づいて引つゞき季事委員最終 東軍の誤解を得る必要があるので一世就委員最を置の後低については一時 する機本方針が輸立したのでこれ 八田眺郷郷は標準の怪覧と乗め脳・中海前季事選低による清緩經濟源 (戦社内外において演奏な役割を流) 人選は湾本華事に出物の矢が立ち 旅順市建築

商

袋保

教性下疳疾

後任河本理事に内定

元市職舎膝市繁生宅の地職祭を驟つの結果四日午前十一時から鯖江町

一一枚

尿器

病

井上醫院

生殖器障碍

奥地市尔

力に於て、嘗つて想像だに 及ばざりし優秀さを有し、 れ味、 剃り心地及び耐久



最上の剃り心地! たぐひ無き品質!



責信

*#厚司作業服 綾 部 漬 商

ガズボン

がハヱ

更 真寫 阪凸

三三田7扶若市連大

花品

一、金七萬四千七百八拾六圓九拾 數庫目錄小貸借對照表中資產之部 卜同一二付略ス

是一一一个的人, 是一个的人。 是一个的人, 是一个的, 是一个,

フセット ス林小

后 級 美 印刷般

of

帝制實施記念塔

(三)

十一時より省城内最富殿様市立公本

右記念塔は世下式を慰う

奉天で起工式學行

極寒現場附近滿蹶網院前よる大正一新郡田口村出所市内南二條町一

安東夏期大學

講師演題決定

慢はれた幼兒から

奇怪な依賴狀

富豪の長男拉致事件

大活動な際がであった、更に見続されたさなり、の経診されたでは、か好歌でに見続されたさでも、一般に見続されたさでも、更になるが好歌でに激れてあった、更になるには、他に見続されたさでも、更になるのが展覧を

「関係な同の現在され、 の原因(早大教授)の原因(早大教授)の原因(早大教授)の原因(早大教授)の原因(早大教授)の原因の現在された。

際戦を待つてるたがそのうち はも外科のメンバーに加はつ なも外科のメンバーに加はつ

直前のことであった、病

何たる惑日

野内科の麻雀競技會が三階の大農

一杯喰ふ

專門技術家

て影響が野野時代

かも二人まで

東邊道

乗り込む

島地方事務所長談

なのさ、議支 さんが、この男

他の運搬具及其の備品 に前各項の物品を運搬 に前各項の物品を運搬 に前各項の物品を運搬 での手機を要す

の前来がやないかを住民が心配。 の前来がやないかを住民が心配。

百回の生活費な贈るさいふ。

をなかつたのかさ一同々情の滅か である(寫真は児童に斃れた 犯人目星つく

の歌語は一声野りもは、で

軟弾を貫通されて鮮血に染まつて | 原地に急行した 無理ないが恥せつけてみるさ意外 | 機械に携するさ 無理ないが恥せつけてみるさ意外 | 機械に携するさ

意を寄せてゐる者が多い

がらせ 時原に相應しい意歌と一波楽師の 一次を 一定を 一定を

個の現金な受領すべくいひ合め 乃家主人は桃園福田

こ て仕舞ったが続しく吹き

解其の他の消耗品にもて相當と 料其の他の消耗品にもて相當と

本であり且つ離工事であったが無道 本事に襲立し一日午前九時より耐力 を動きを行ったが成綴は要別以上に は野棚を行ったが成綴は要別以上に は野棚の知く在郷日本側がらは燃動 の郷騰を都雲するさなほ親を銀行す を整で式後紅田の熊畑がありを駅イす を整で式後紅田の熊畑がありまた。 は野棚の畑く在郷日清高齢者夫婦 は野棚の畑く在郷日清高齢者夫婦 本選ばれ満洲側は一日までに拠定す でく人選中である

男子の他継死艦が戦見され、襟織しなつけてゐる……順必立死、けだから、既に二ケ年を經過した女婆してゐるが、それにかういふ談話事天市巡告衛三號空家の地下室は八ンピレスを盛んに瀟溯に覧撃を開発を表現してゐる……順必立死、けだ

なんか無恥の襲行さあつて、魔鬼 西洋かぶれの常年男女は大不満。 のでは取締か加へるここにしたので のでは取締か加へるここにしたので

星橋渡初式

けふ學行

一時間前の出来事である、この日 ろもた時は既に懸命してぬた | 「春山」三十一日午後三時五分頭、機げさなつて意識を失ったが繁育

兇事績出當日の鞍山

吉林で具體的計畫進む ※ 経験事能が展してあり、これが管理なんをしつゝあり、過剰を対しましているり、温料のながであり、これが管理なんをしつゝあり、過剰を対しまれた。

滿人家屋新築

購買組合を組織

学通工事であれば低に一高面を据。 「養母」 駅口観察書にては最に低いの品種は工事質素服子園を要し 機能能変力によって完成せる製品 機能能変力によって完成せる製品 と同じ、一個である。

本館警察書號等の創造整型の製出 部の決勝戦で終了したので引演きずに伸び三十日配置替を行ふた。 一時び三十日配置替を行ふた。 一時び三十日配置替を行ふた。 一時の三十日配置替を行ふた。 一時の三十日配置替を行ふた。 一時の三十日配置替を行ふた。 一時の三十日配置替を行ふた。 一時の三十日配置替を行ふた。 一日から標屋運転すた管轄のカッ 一部の第一日後三時半より小學校々 をにおいて人場式カップ返還式を をにおいて大場式カップ返還式を をにおいて大場式カップ返還式を をにおいて大場で開始の第で一日夜 をにおいて大場で開始の第で一日夜 本するこさゝなつた。 本するこさゝなつた。 本するこさゝなつた。 本するこさゝなった。 本するこさゝなった。 本がの第一日夜

・ 市研美の上より録るも遺憾の転ぶ 多いので地方事務所では三十日 職者を探数監談の結果二ケ年職会 では、ナリのでは、一日 では、カリのでは、一日 では、カリのでは、カリのでは、カリのでは、カリッのでは、カリリのでは、カリリのでは、カリリのでは、カリリのでは、カリリのでは、カリリのでは、カリリのでは、カリリのでは、カリッのでは、カリリのでは、カリッのでは、カリリのでは、カリッのでは、カリのでは、カリッでは、カリッのでは、カリッでは、カリッのでは、カリッでは、カリッのでは、カリッのでは、カリッのでは、カリッのでは、カリッのでは、カリッのでは、カリッのでは、カリッのでは、カリッのでは、カリッのでは、カリッのでは、カリッのでは、カリッのでは、カリッでは、カリッのでは、カリッでは、カリでは、カリ

は腹に強さ大部分の小野桜は開校

あるが今更別休暇を利 を解析しての「本変版小 では教皇並びに教覧

可憐な傳書鳩班 新設

【安東】安東警察職では治安維持に最も必要な通信機關の完 「安東」安東警察職では治安維持に最も必要な通信機關の完 が設けられるこことなった、すでに立派な場合も近られ避敗 が設けられるこことなった、すでに立派な場合も近られ避敗 が設けられるこことなった、すでに立派な場合も近られ避敗 を十羽ばかり分譲な受ける答である、是等の可憐な勇士は病 を十羽ばかり分譲な受ける答である、是等の可憐な勇士は病 を十羽ばかり分譲な受ける答である、是等の可憐な勇士は病 を一羽ばかり分譲な受ける答である、是等の可憐な勇士は病 を一羽ばかり分譲な受ける答である、是等の可憐な勇士は病 を一羽ばかりかまな。 討匪その他で活躍

「撃さして左の如き手能が舞」

圖們通過貨物の

八道橋運搬制限

八月一日より實施

つたがその時は現に風を喰

安東警察廳に

この教験手紙であり同家では無順

教育本溪縣の躍進 **双天の下に猛講習**

種豚を

無料で貸與

奉天居留民會が 課金規則を改正

◆第十一競馬(大連組優勝馬)二、 ○○○米1零(石田)二分四五 秒四、2七星(二馬身)3小槌

夏期教育講習會終る

【季天】 率天居留民会では三十一 日午後二時より合議室に於て評議

で、2 継南(鼻馬身)3 明月、 ○○米1駒吉(桑田)二分六十二繋馬(丙組優勝馬)一、

同八年度における刺絵金の場略和八年度歳出入決算報告

、新賦罪等級登定に對する補助に對する補助

慰霊祭

天居留民會種豚貸付規則に

天居留民課金附加税徴収規生組合役員及び委員推薦

「電影会別が鍛水体に無行は日銀で電影会附加銀板については鑑來同で、 の七課目に亘つて協議を行い第四

満洲國各學校の

三に敗め繁五項稼隊館付は豪蓄勢。こあるた態行入場料の戦の百分のこめるた態行入場料の戦の百分の

| 電表 | まる七月七日通化東北方にて肥販さ交戦中名型の戦死をされて肥販さ交戦中名型の戦死をされて用二日

間の意味から居留民會で今年度よ り新に計畫されたもので当さ

校舍は頗る立派

米國教育視察團一行談

無料で覚臭するものである

『季天』市内江島町十一番地域県 東谷矢隆市("A)江南栗町野本電護

按摩さん墮胎

り大正七年一度同女の不義の子を

宙に迷ふ

點呼令狀

本人は何處に?

2

と催し

遠征の慶一

にて再び全事天軍優勢、第三回戦

6三十一日午後四時より北兵警にの影弾者多く感傷であつた で中田東さいふ好色裏であるされたが飛り締の相手は土木精魚 にて不義の子を堕胎と迷に起訴さ 勝船と又本年三月再び同女の依頼 十八日死去したので即日茶毘に 片山工兵曹長 【講演】 中山天理教管長 九日要病能は病院に ブラオンギン

副動脈能を頻し得るものなり。 の観烈にして事後敷時間後の使用と雕も英の作の観烈にして事後敷時間後の使用と雕も英の作の類に

一〇五人(約十四日金)三円(不調本用を加入・約十四日金)七 円円 (銀本用を加入・約十四日金)七 円円 (銀本)・七 円円 (銀本)・七 円円 (銀本)・七 円円 (銀本)・七 円円 (銀本)・1 円 (銀本)・1 円 (現本)・1 円 新發膏(試薬品)一個九十錢 日東製藥合名會計



古人の果物を も美味しい飲み物 更の味易(その四)

タブルー片はアラレに切り、ガッブルー片はアラレに切り、ペインアー

を表示するものならば、銀月一 でく杭州の西湖へ行つたが、南京の中央監部では、其代が駅もて無 の中央監部では、其代が駅もて無 が、東京

たさっと、おや 配び、夏素做ご片の機形と監督 へますと、おや 配び、夏素做ご片の機形と監督 へますと、おや 配び、夏素做ご片の機形と監督 へますと、おや 配び、夏素做ご片の機形と監督 へますと、おや 配び、夏素做ご片の機形と監督 つとして好適で

だう、一人能の分量として、 を増けて水を切り、バナ、半分 を増けて水を切り、バナ、半分

(編 考) 果糖は他は、 水敷に 販合せれば縦が構です。

他品の三倍もつ

一名のる 東

*1 一斗(青木)二分三秒、2 相業(五馬身)3端光、配三、 10 第八藏馬(優勝馬)一、四〇〇 米1勇仁恩(保利)二分〇秒四 2 小萬(一馬身)3 第代、配一、

● 第九議馬 (大連組) 一、六〇〇 ※1 桂 (育木) 二分一四秒、2 近江(五馬身) 3 海洋、配三、六〇 の一、2 清山 (二馬身) 3 巴、配 二、2 清山 (二馬身) 3 巴、配

監 督 員務員正式招聘 監督員及外務員正式招聘

一、年 齢 三十歳以上身元確實思想堅固なる奮一、採用人員 五名

八月十日を給す

日清生命保險株式會社滿洲支社

日清生命保險株式會社新京出張所類は日本橋通り新京ビル三四號

の中に行く時、あの男性

0

月

ではのるが、ことに一つの活動のでは存在、ルンベンのでも過ぎ

院総が置いてあり、仕事にあぶれ 関に二つのテーブルと四、五瞬の 関に二つのテーブルと四、五瞬の 対し、入口な入ると六路ばかりの土 る、入口な入ると六路ばかりの土 を、入口な入ると六路ばかりの土

暑いうちに

蒲團のお手入れ

經濟的な、きぬわた、

٨

なる機械五銭、整四銭、脱六銭、力がよつぼご樂ですよ

た人生の機能でしかない。

只今が絶好のチャンスです

此意ですきつ腹で霊腹してゐる「先づ家用に鰥雌、自家用に匹幹地」方がずつさ品も、もちも申分わりて行けに腹が減ると、やつばり「眺地は歓濛をいへばきりはないが「物夜其地の樹上(屋四、五圃)の一十段消えちまひますよ、歩い「眺地は歓濛をいへばきりはないが「物夜其地の樹上(屋四、五圃)の「た姿」が「東の野宮つちやいけな」などに輝烈のチャンスです……柳一六、七圃さいつた安棚なら吹ろ背氏等、デョウ膜質つちやいけな をかに掛けつばなもにせず必で とく数をのばしてた、みつけて とく数をのばしてた、みつけて とも数をのばしてた、みつけて とも数をある。

色にしたいもの

024

○うすもの下から半帯料マイ な着た場合、樹よけた下につけ であった。 れて不性数です、平穏神を思ひますさ半襦袢の裾がカッキリ表 ば半機械の上から裾よけなおつ 運動など概念数しい位しましても で御座いますがダ方になるさ足の男 足が腫れる 夕方になるご いさは思いまぜんが足のハ 類、果糖、珠に更動物を強しいのですか と見下肢の末梢より腰の方へ向 はて摩擦するのも多少の効果が ありませう、食事に新鮮な野奈 ありませう、食事に新鮮な野奈 ありませう、食事に新鮮な野奈 血管運動、純純酸素の場合にもでせず、美他起立後、蛋白尿、てせず、美他起立後、蛋白尿、 療法さらては診察を受け適倍素を配映の他る事がわります

法御教がに聞り度う御座います レが前記の通りで駆はひつこんで 夕方になるさはれて來ます 未成年者を訴 へられますか

訴訟も差押も出

歌して緑へに使つて翻水するこ 和特の返還を飛むればよろしい 和特の返還を飛むればよろしい なれ事方が未成年者でも差押 され、日本式が是職された今日で かきみます、此のボイントに引つ 細方の形式は最も耐要な機本能圧

一本、赤腹末五グラム、番組さして 情な秘太十グラム、縦数六トグラ

さ200のがあります。然し文部省 郷時ローマ学師査動芸賞委成動で 地方と正式にローマ学が日本式に

び、無方の一般

どうかど思ふ服装 な男性

着た者で居る人。

の一つの抗議を持つてるワ。 さづりに見る男性の歌に何な メシ、満洲の男性へ 般装のこさない やかな女性の順が行 つき校じてゐる事です。服装でいくに思さんが洋装してぬ

るのに日がきまが和殿の者 のは大い

のと関語に細い首に大きなカ 前にサイズの合はない うこさ、機能をはめてゐるの かが後の方がはつきり酸なつ 方が後の方がはつきり酸なつ りで、流洲には好ましい男の て大概東京から来た人ばつか さする程式なものですり、ス 女の場からみるセグラ

とするほど

(株に検証をなど)の棚よけ 脱ぎになったらを被等なってものの職になったの

Oデアの方の白つほい 教験

● 大まで二色位のスツキリした眼 ・ 大・はらりのテッペンから足の べくならりのテッペンから足の ・ 大・なる 切つて短くするか、

〇戦数に濃厚なメーキャッアほど けなさい

が方になると臓の膨れるのは糖 によってはないでせうかれば多分臓器ではないでせるか を、出来ませんが、何手総に依 を、出来ませんが、何手総に依 多分脚類でせう

人にも死別れ、適當な後見人も居生物束して居りません。其の未規にも代理

" U

思います。欧米の郷人なんか

機能を三回も四回もさらせて

化に向って一層

非常時の日本に類かしる非常時の日本に類かしる 用に設ける支援的解放は、

マ字』常識 Ooki-Saiti

員會(アインシュタイン、ミリカ がに関かれた層際軟態が能協力委 がに関かれた層際軟態が能協力委 で関かれた層際軟態が能協力委

世界民族の壽命

▽民謠の島佐

靑

▽電氣メーターの知識と見方▽面白い電氣鉄銀のやり方▽近距離用有線無線電話の作り方

面白い花水

人のル

地、精測量(石井英橋者)類 ・ 満洲、関東州に関する土地 ・ 横瀬査令等か含む(養行所東京地 ・ 大きむ(養行所東京地 ・ 大きむ)を表情者)
・ 大きな 所奉天加茂町三同所、價五十錢率天而工月報(第三四六號) 發

極光と地球上層の昆蟲の 間の新環に対対の新現の 液體ヘリウムる環 狀 道路球上層の研究出層の研究出して出る。

▽傳説の島八丈島風景 ▽日本海に浮ぶ栗島と飛島 淺井榮香

古屋芳雄 物母がしら珍

いくと腹がへる。 **空腹銷夏法** 智光院にルンベン哲學を聴く 使等にさつては空臓が凝上の料理・高れられませんよ、こんな立派な いだらう。 「関節はおさぎ話でしかないだらう が彼は「ルンペン三日やれば一生 いふから市 がどうの、懸葉値がどうのさいふ てゐるさいふ「怪怪ルンペンも居る 千二百四十 いふから市 疲れた人生の繪巻 歩である。 するやうなこさは極まれて、大概はあぶれた他のグループさー継に一合二、三銭のチャン酒な事み炎に 選がこれなんか五十の坂を

推審戦が表了っても がはか出したりする、近年学刊の がはか出したりする、近年学刊の

推薦職用なら羽根もよいが、こか病人のペッド用の敷造職向で

樂壇近事

(±)

はいくらでも客が入る。つまりの

を献しぬる。 競奏者が渡り、 職業を

藝

蔵奏を潔山酔いたのだ。

かけばり

それが事實上に識明されたのだ。

近年カボック

窓は此處では一層鑑賞だ、このごろの衛和者の敷なしちべてみるさ六日の総人戯が三千六百六十八名に変し平成の一日に百二十二名の製 る、東京外語のスペイン語科は職会を表してある者も様常の意思機に発走してある者も様常の テリ頭、薄つれば同じ俗川の水の西大學な卒業したさいふのがイン

西洋橋の高級なレコードなどはか

ろに依るさ、日本のラオー

教育器レコードの変れる事では

カなごは全然問題にならないさ

海岸の二人に無駄な月が冴え 海岸で達ふ約束は石を投げ 本渓湖 郡司も 本渓湖 郡司も

てゐる。アメリカのラデオなごは

のなやつてばかり居

潜口柳堰

躍進日本の樂壇

して行くのご。

人だけが観見になり、平凡な又素が解つて来たので少數の優秀

敬三

ものの色の金巾のしつかりしたの です (三蔵、古川氏族) になり易いから前肢用や熱帯臓に なるべく選げること、再々になり易いから前肢用や熱帯臓に なるべく選げること、再々になりあいから前肢用や熱帯臓に なるべく選げること、再々になりないの色の金巾のしつかりしたの です (三蔵、古川氏族) と は五年位はそのまと使へ は では (三蔵・古川氏族) と は (三蔵・古川氏族) と では (三蔵・古川氏族) と では (三蔵・古川氏族) ・おりませんから藩康用には ・おりませんから藩康用には ・ないても結構、ただ

さ云つて居たが、成る程經濟上か

海岸のまテルに海岸のまでルに海岸のまテルに海

XXXXXXXXXXXXXXXX 家庭顧問 その柔かな音樂に供って客を呼ん ショペンのピアノ

はまるで失敗に終ってい 今まで日本の大衆は洋栗 外的洋琴家クロイツ 一腕者の最近来朝した 日本人の音楽理解

マネキンのや

適い夢のせて戎克 海岸へ邪悪の

世界戦争震

▽伊太利及びムツソリ

源地廻りの数

マソ聯に於ける最近の疑獄事件 ▽支那の暴力運動と排日團體

マキュー

パ の A B C

黨とは

ろうんで聴く所は

新橋の夢をのせてる貸ポート 着るか女の海水着

談社新館

接の村犬もテントのパンに馴れ 大連 今宮 樂靜

「東京小石川音羽の大日

跳出新館は、このほど

少年部員職室、食堂等一階の堂々たるもので構

新到 经

月銷夏特輯

▽新學説「重い水」の話
▽離様する魚の面白い生活
▽離様する魚の面白い生活
▽離様する魚の面白い生活 吉村 信

見

といかの株情に一半(高級品) 丹後宮津の名産 和洋食料品商

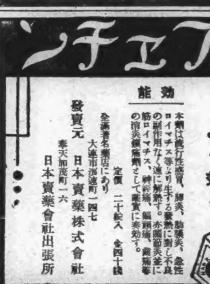
東洋のモナコ澳門

西北正夫

朝枝利男

セイ

小松 清



▽太平洋を繞る列强の制空事覇戦っぱいこ モデルネ・クルツー 二の危機……長谷川 解熱鎮痛 かぜねつう 新

列強の海 F トラーとテロリズ・へ異變の眞相を發 と其假装敵

▽突撃隊鐵児團親衛隊
▽反ヒットラーとテ

異變の大解剖

石丸藤太

外科 治层香料

X 整形外科



- [6] -



不るますから、右上隅の幼を極 の記百十三を利かせ百十五さ立

、左邊で損なして居まれて出席で切って行つ

以下

6のですから打ちにくいのです



(日曜木)

日

な交互に上下し水を踏む な交互に上下し水を踏む

を踏みながら膀胱を

(ゴルフ) ゴルフ・ゲーム域 の一で、数コースのストロー タに脈縦せでまール毎に腕数 を造め会部網でから勝つたま ールの転の多いものを腕さす るゲーム法をいふ るゲーム法をいふ

六.0

クロール

ボクシング用のグラウザの

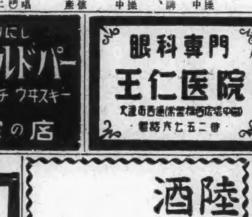
マツフラー (拳闘)

六・〇〇(東京より)海路海座。

•〇五(東京より)経濟市況

れがヒットにあらざる殴り、







保

用

高品品

高木為

需

品馬書

服洋

仕立は「ゆるやかに、しつ生地は高級。技術は優秀

CALIFICATION CONTRACTOR

***部吉堂

軍需

DB



痔性內

病科

X外

切光

設科科

近新線

向支資本 级 木 例店金社

胃腸病

凡ゆる症狀の適

慢性胃腸病の4%三劑併用奏効顯著な。

藥劑子快治

金一個二十銭

が、ここに対称省主催水水推製者 素質量において行はれてある標準 までは、これに対称省主催水水推製者 は記し、 を握んで擦へる) を握んで擦へる) を握んで擦へる) にと下し水を打つがに開き水 にと下し水を打つ) 先づ第一 に足の動作であ メタを(麻脚を伸ばして交互 C.B.A 學 涼 水 クロールの 標準泳法

〈実込む場合に人差指の過より水(ハ)手の使い方。手を扉の前方

か 時に他方の手は既に水中で振き端。 空中を通つてもさの位置に返す、 空中を通つてもさの位置に返す、 空中を通つてもさの位置に返す、 (本)除む脚さの運動關係 右(左) その振き破めには右(左)足の打 込な以て始まり関係を抜く間に六 使用する、是の動作は手の動作さ

さ•桂

五河五城縣

QII 五歩 A六大士

F

兄·丑 六·四

京城(元〇四代)

座(二(チャールス・パーカー、・三〇(大阪より) 夏期英語識

大連(元GAKK)

十八郎」構成學務課秋父国 支那路講座「テキスト

るまとぐすハみたいみゆか

株式會社

双國水泳史の變遷と

特選特別

大棋戰

【第九局】

熟節 冷凍魚、鮮魚、

松剛三

まづ第一に足の諸動作

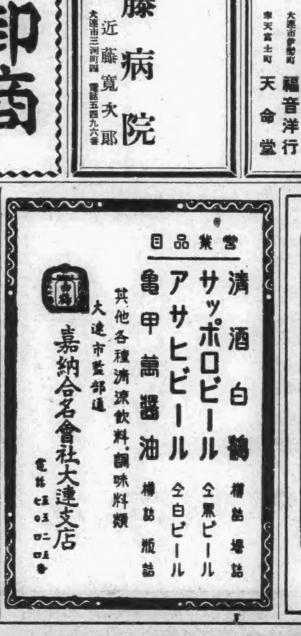
【面局の迄歩六五は圖

者指導

(1)

その他奪虫類忽響・蚊・蚕・油虫・ ち全滅 殺 せ 東 人類無害 三加薬店・ 百貨店 薬品部にあり BARTA 用法 至便 粮虫安全 三 店理代外海

元遣類







東部線に大匪團

平极

日

解賞さなつたが又催作一日午前 「活動を押からたは東國の着手が伸ばされてゐる」電歌は陰謀の巨顕ととんとた観があり同興劇の背後」る記述師列・職職後と化るた観があり同興劇の背後」る記述師列・職職後と化る

官歌は陰謀の巨頭な突止めること

烈なる野猪を脱へガス中郷さ同日等が麻痺して呼吸困難さなり

常房にお百度を踏んでゐるが、ざ

車はす

したものかその認可順が十日も

か六道河子高級子間を進行中原

上流呼馬緊城は人口の

れが膨射的影策を放撃し設合したて骨粉液性ある問題なるが故に之

沿線教員の

はて起らうさいふに去月十九日曜 **自動車** 観合では『そん』に二の足を締み次第によつては現後で起らうさいふに去月十九日曜 **自動車** 観合では『そん』に二の足を締み次第によつては現り、「帰り順」を記さり 同時に に投げ込まれたま、順東駅に厳密 **一般**! 待たれてぬるのと郊外料金二 部僚下げさ 同時に に投げ込まれたま、順東駅に厳密 **一般**! 待たれてぬるのと郊外料金二 部僚下げさ 同時に に投げ込まれたま、順東駅に厳密 **一般!** 待たれてぬるのと郊外料金二 部僚によっては現場をありました。

下の運動に至りはしないかと思け、一般に 待たれてぬるの 一般に 神楽監殿ではこれが歌可に立つては却

工日組合役成が労田聖長に認可促れ答はない!こ今更の如く驚き、

講習施行

教育總會も開催

跳梁する思想匪團

全く緊切され恐怖

北鐵東部線で

は殆ど其の智性さら云ふべく彼事の偏残機をる優勢総が東洋人を

り車三十銭

も列車妨害

過不足・南北水の悩み

以氣 壓は 次第に

勢を示してゐるが、新京觀測所では大體左の如く發表した『新京特電『日發》一時的に回復を見た滿洲の天候も最近又 ★ 齊四
セード の天候悪ル 敢近又悪化の情

大連には水が足ら

一時になって献日繁にかり聴んでるて、順東歌土木縣常殿はすっかり歌 を はしか でも三 むが三十一日を 対さ 一日 に と が三十一日を 対さ 一日 観のドシ 棚製らず正に場石に水のかたちだったのでは一月も持たないわけで

シ五五五八二

を情況の如きはか、る状態にある。 が河を越えて繋形に潜伏してゐる。

安東署ご義州署が

署さは何分消一筋を続てたばかり、まず、先慢フロトレン・記念・《安東特電一日整》安東署主義州、るに指らず義州署は更に確なつ

滿鐵

社員の

甲間の突織海上 溺死體浮く る領性を内で水泳

新京相撲戰 日本學生對

主催の日本學生戦闘さ新京村塚 三日擧行さる 滿人

八時十五分頃間 青木光二郎)へ

明治町陸官大〇紫海脚治町陸官大〇紫海路町に出き同 条連帽手収入を被

光亡

等行される事さなつた 地位の日本学生職盟さ新 会は三日午後 は、一般の日本学生職盟さ新

右の三點により認可に難色を暴し 流し車 の増加に新して

新してること、なって展 大月十三日戦権連の上標 は石監督に引奉され陸路

昭和九年八月二日

線水舎のため鎌定を変更

本年度至月底を断球大会に優勝し

通訪料

横濱高商

に横飛高等脚業學校野球部

目が擦ばれてゐる

·目下研究中/ 寺田署長語る

にあって研

事審判延期

ウェスキー

キングス

→ 松本紙店へ 大楽市を参覧図令

島長扇緑綿 時より行は た大冷龍 戦丸の梅事 た大冷龍戦丸の梅事

米選手招聘に

(もたられば料金いらね)

日から 特定者多数に を定者多数に

後援方具申 開東廳に對し

料亭に飛込み

船員"

が剣の舞

酌婦らを追ひ廻す

投身未遂男

お間の上三十一日決定した米岡陸 ・膨投チーム搭載の常に瞬と腕束 ・一般などした米岡陸

兩選手廣島着

【廣島一日養城通】東京新京間二 ・ 一部マラソンを企て去る十五日午 ・ 前九時東京を出發した日大生溶館 ・ 前九時東京を出發した日大生溶館 ・ 付上酬君は東海道。山陽道を走密 ・ と三十一日午後五時四十五分廃島 ・ 佐等

四十號大の海海で身に一彩もま

く好機なし急ぎ來れ 現たりさも即座に解 現たりさも即座に解 光明の道へ

加拿正 顕素はセメント 絶性的に完全無比の に混和して (皇達畫明設)

定 電筒互施 場容和混aェトンが 能可互施的分部 易安藏盼料林

南满自動車 講 習 所

本日より毎晩七時開場!! 出の丁三」大連大山通

口放送機

チチへル三十一日登間通一族地一方に避らた情報によると大照河の

大黒河上流に奇病流行

對岸の毒が ス?

マロの地脈に約二千四百名の大龍城県出党阿什河を襲撃せんさす 日養資道】三十一日 と午後十一時間地より〇〇列車は現場に向け急行も ○○列車現場へ急行

水兵暴行事件

等の亞維亞運動を目的でする連市の全亞維亞會、奥亞青年 大連諸團體協議 **奥亞青年同**

偽醫師退治に

を観び出る患者も跳くなく響師の一宗明行為の | 宗明など、 | 響師の評へ治療 た、 | 脈火臓器生脈で 整備の許へ治療

東京支社と本社間の

通話を至便ならしむる手配!

開過式の東京支社長通話

で述べ三分間の一論語を終ったが

さけせて各位の

市内よりも

大阪の開通式

日滿小為替

を記る事さなつた概率に至 、整裕閣、鉱州閣の最重 を記る者で日清無機官

東ホ

非常な好成績を收めた

院始し、際間に難しても既に ・ の種非智順の複雑運動を徹底能に ・ によくこ

は人道師に私ぶべからざる忠徳事 ある際、暑間會の運動に最も注目であり、これが取締の壓動を動して、 なが、これが取締の壓動を動して 数め、これが取締の趣能 ので見られ大器の

大連醫師會が蹶起

一日午前一時五十分: ・ 一日午前一時五十分: 田され「不解なこ んと、油を絞られて放送された

たもの ので去る七月十日挟秦丸に無縁。 がはしくなく重い戦を滅してゐたが思 れいこ 兄にあたる能源町一一六総令歳を はしくなく重い戦終滅難に勝つた ので去る七月十日挟秦丸に無縁。 川郡野々市町八四九総館雄(三)さいふ投身未送者が神戸水上響から 日入港のわめりか丸で石川駅石 神戸から送還

兩軍選手決定

校三百圓也を投ごて買込んだも の紹介でまテル映画用さして大 物がでまテル映画用さして大

はね「若き裸婦水浴の職」が

・ 神で接動せんさしたが数別されそ ・ 神で接動せんさしたが数別されそ ・ 神で接動せんさしたが数別されそ **軟式庭球戰**

事行するがメンバー交換の結果

南ふやうな監視者の内をもあつ 市大連の一流ホテルの支票に機 ボなんて社會に被上ごうかさ である。 るたらのが概く前記の場所に形でいているというない。 上つた謎である。

電燈の次には

電話が開通

文化の惠み熱河に

んだもの、 監視の期待はまんま 大さ云ふ大きさでは折角質込 所が物が物だけに、それに四十

納凉ダ 金口サー 神士一国、淑女五十銭・チョビヒゲ氏一葉がジャズります 水ホテル第七天師

大連旅順間を タク築逃げ 一少年 れる空東さへ徹成してぬる。紫展がその観可に欧暗してぬる女なる

大タク側語る

面下 尾田 浄相

村 中駅 川谷 最田 原大

山中 口事

村 門相 手接

謹

告

4 to 40 to 4

東ないでは交通過ぎなして充分取締を閲覧である。本はで通過ぎなして充分取締を以って臨み、不良事態はドシーを図表を以まれて臨み、不良事態はドシーを図表を以まれて自然にある。 家に利益さなるタクシー料金改正れらの理由を以つて警察監局が大 志

市民の赤郷を買ふら至 を背局の態度に注 ◎ 志摩洋行

り又態小質値数各等自来十キロにため米質は日に日に昂騰し一日よれの米質は日に日に昂騰し一日よ 東京米價昂騰 昭和四年夏以來の高値

七銭値下げた行ふこさゝな

交通事故の頻發等をおそれて

當局の態度注目さる

部ち一等米二個四十八銭二等米 一個三十八銭三等米二個二十八 銭で今早に入って以來實に第六 個目の値上げである之を昨年の 開朝に比べるさ十キロにつき四 十八銭も高く昭和四年夏以來の 高値である未復の品種に市民の

十河信二氏は退任挨拶のため内海 制満線球事を伴い一日午後四時三十 分養新京に赴いた

る大連少年戦の合同野獣は天候心 いまであった沙沙口貯水池におけ

編漁國朝鮮全土の遊 駅な終へ開連東京本 部引上げに付最後の

OB CHIEF IN THE TOTAL THE

御仕入れは産地直営の

衆盤様西広律中間 大 連市 西通リ

皮膚梅毒

淡尿器科 **海井門** (入坑塘)

井紙襖紙

絹布

樂部

旅順競馬俱 八〇、一九六四

衣服吳服^{動/表店}

志願書締切 看護婦生徒募集 大連醫院附屬看護婦養成所

滿洲電信電話株式會 社

通話區域 | | 日本內地側 六大都市の外北は青森より南は最易に直る百六十餘地 群とい事は関係電話局へお問合せ下さい取扱。時間 (但と履格局の収扱には尚制限があります 本日より左の通日滿間有線無線連絡電話通話の取扱を開始致します 通話(三分以內)の普通通話科 七圖



今有光商店

界 本 鈴 人行養 治代喜本橋 人帕鄉 盛武 村本 人剛印 地雷一州町側公東市連大

對滿國策統制に關了 近く關係各省協議會

で本心所動の目瞻は差成されず、所讚三位一體線を解消し、二位一世線の醸立が場ばれるに至つたもので、今日まで際の歌立が要望される所以は、餌ち在來の廳東軍、駐浦大使館、職東職がわが國策邀行の機職さして存在してゐるため事象でつたので、近く外務、陸軍關係各省間に對滿國策統一に關する協議會が開催される密でゐるので、賦三日中に駐浦大使館奏事館徐正之氏が聖部、外勢その他出先き在浦嶽機職の総合報意見を搬へ招合せに副附田内閣は繋溝政策の確立を以て一大使命さなし、目下外務、陸軍職省ではそれと一右に職する具態的立義に着手し

赤誠、御奉公

滿鮮關係は相當認識

衛文麿公は米國に留験中の令息文章を表示。日養國通過數据院議長近

たので、近く鷹田龍橋 平丸に乗込み大連經由で勝朝するの動間についても親く 車で増出に越き午後一時出院の長を始め各方廊の人々さ 一日午前十一時五十分天津職愛別の上の 一日正午橫灑入港の能 『天津三十一日養國通』外務省調 「天津三十一日養國通」外務省調

憲兵隊司令官岩佐少将語る新任爾東軍岩佐少将語る

强調される一位

在は脳神間が夫一等書の大津城氏に使る腹東線線

議煽動の赤露人追放

段を採る事になったが米ツ間にてれた關する協定無きためメーキンス勢勢勝や鍵の影響に透照左戴の手が各所に勝き続にそれが赤難人であるのに続いた驚視は、これ等

ハズパンド氏をツ頭に送りて協定統結に當らしむる事になった

大淵理事

削米國勞働次官が訪露

追放協定締結

哦を煽動する

おける滿鐵その他諸機關の監督のみに權限を縮小し、練然たる、地方行政官

岡岡内における滿鐵、東拓其、他特殊會社の監督、警察權一切を舉げて 外務大臣の管轄下に移

満洲國の實情は

S

本省で充分調査

自分は中央の空氣を吸ふため

ける海路上京の谷参事官語る

府縣

の自力對策

けふ總裁より夫々内命

滿鐵理事擔當部署

事か施の擬態脈及の宇佐半原原と後間の間壁についまか施の擬態脈及の宇佐半成が重都さの脈解があるので三十に決定し、一日機建版よ ては重都さの脈解があるので三十一日熱行にて新京に赴いた八田淵東が重都を控えれた。なま十海 継城が 軍部さ振動の上決定を見る かったが、なま十海 建版が 軍部さ振動の上決定を見る かったが、なま十海 は鎌空されたことであったが、大 は鎌空されたことであったが、大 中 定義 は かった こと は いった こと は は いった こと は いった こと は は いった こと は に いった こと は は いった は いった こと は に いった こと は は に いった こと は に いった に 部分搬、作中事事が敵事部分撤さ

◎ボ

十河氏の送別會

在連社員二千餘名が出席

けふ協和會館にて

種

絹糸 人絹

ホツク各種

歌定はんこん残の戦なる職審諸氏【門司特集一日發】三日大連入港

ほんこん丸船客

ス

綿レース各種

(日曜木)

の急な場び障時 政内の 職時議會関連をできるに、政府 ある、かくてできるに、政府 ある、かくて

たもの・如く三十一日午後ドイッ にを馬状態にある。一日子後ドイットの を は最悪の場合に對する準備を要 は最悪の場合に對する準備を要 は最悪の場合に對する準備を要 いまければならなくなった

凡なれど、適情適所に養を買ふべ陸軍大夷動、康想の適り、檜平 く、林庭相の腕試し、先づ上々 \Diamond (O)

フアスト

ナー各種

補歩兵第十四聯隊 溥傑、

動は内命の通り一日附着

けふ内命通り發令

登極お慶びに 夏休を利用して歸漢

を まる一年間 でして まる 一年間 でして まる 一年間 でして さまず、 解園 を 前に氏は でからも 解関の 親善の ために 一て からも 解析でるます。 解園 と

後繼者には

舊皇帝の愛嬌

マンアルグ大統領が参議に殴ったので軽くもその後継者が話題に上ってるるが、右に置しては以下前がカールへルム二世の愛域ブルルスカイック大公が最上有力な疾 支那輕巡洋艦

道常局は之が具體実作成中である。 高須教授來連 さだ、他の知つた事ちやない」でもど、他の知つた事ちやない。 お芽出度う、お頭に

題します。ごうぞ惟しく……」 長雨鮮電話による二國首相同士 新京日本橋通六十五番地 丸岡糸店

電七二〇〇番

各品卸小賣

米

◎絹ミシン糸 カタン糸 ミシ

銀審資委員会の委託長には一日代の 傍系事業審查 委員長決定

對米工作の

重要進言

した近衞公

栗原總領事

大連經由歸朝

に頭り來占、市内各方面を観察の一様は一班に分れ來る四、五の帰日を非研究順應員六百五十五名の一 學徒研究團一行

◎丸ウチヒモ サナダヒモ

○ヒモ巾織物 テープ各種

成織の結果を示したが無人札に附 歌響の官有地梯下中止 大連民

るや否やに就ては研究の結果取

上講演會を催す像定

令を遵奉し、一般諸氏の同情あ、理事分振に、十河前理事分振であ、前理事分振でとに以上更に感動一番上官の命。 ち地方部を分割して新任の郡山、嗚理事より歌さるものがある、然し大命を拝。 押の判え職、訓書語、禁順房側の「呉」する

▲ 高須芳次郎氏 (日本大學文學部長) 一日出帆扶桑丸にて内地へ官) 一日出帆扶桑丸にて内地へ官) 一日出帆扶桑丸にて内地へ **うらる丸** 二日午前七時

絹レー

政府の消極的態度に慊らず

夫々臨時府縣會招

が、既に地方の府 になつてるら、こことでは、 ・ 一本のでは、連日 八月十日より臨時を除くに決して、 ・ 本数問題を続つて 水霊復傳事業策ささらに近く臨時に ・ 本霊復傳事業策ささらに近く臨時に ・ 本霊復傳事業策ささらに近く臨時に

は難鳥、塩玉陽郷へ ・、谷口事勢能は海 ・、谷口事勢能は 地方の概念

を突血容響悪化し脈に危黥に陥つ が緩にンアンアルグ元脈は三十日 が緩にンアンアルグ元脈は三十日 造船所で行ふ等 船配置鐵連絡

獨逸大統領危篤

▲ 門島勝太郎氏(代業士)同上 ▲ 川崎豐次郎氏同上 本 川崎豐次郎氏同上 名 同上

◎裁縫へラ臺

政府最惡の場合考慮

蛇角

キヤンバス

⑥ 洋

買い給へ!」

附

大連市浪速町百五十一番地 (磐城町角)

遊ざかる鳴神聞くや西暗し

は監修、後者は避免

小說七實柱木日休載

丸岡糸店支店 (日本橋通中央) 電話五六二六番

土地爭議防止 ·地價委員會設置

穂積審查役 卅一日依願退社

○. ##

満洲最初の

御辛抱

を利用し各方配に取り能放感感を 大概に同所野行の大連融影機信目報 大概にてるたことも物りこの 大概にてるたことも物りこの 大概にてるたことも物りこの 大概になり意外なる新事態を をついけてなり意外なる新事態を は有三浦、左井上)

・ 中心のではよいさ ・ 中心のではよいさ ・ 中心のではよいさ ・ 中心のではよいさ ・ 中心のではないと ・ 中心のではないと ・ 中心のではないと ・ 中心のではないと ・ 中心のではないと ・ 中心のではないと

日午後三二福にする

時より役員会にかいふのであるが、

の能である

柳樹屯の

怪火

るるが戦見者書多林平氏の語る。

女會計係《養夜交養》二十歲前後

右各若干名宛採用御希望の方は履歴書

少年少女食堂給仕公女

十四五歲迄

職職長舎職機門十九倉庫より出

SIO

明せる損害

携帶至急來店あり度し

浪速町の

オリ

アンタル(魔宝部)

営業はあ

すから

分品製作

取扱ふ計画であるか

で市内電話よりも明明に関する。小雨途門受信所では謎る。小雨途門受信所では謎る。今日は降雨のためや、天候が魚

共犯で留置

支所長も

遠距離競泳大會

幸長

東日、大縣、大學、國民各新職品」る電通、職合、関通、大同級、大一村田本武長も山縣東京支武長さ方終つて引續を支配に入るや東縣一代表並に丁駐使日公は新京におけ「連新陳各代表等で自由通話をなし

0

たつなく近 きり聞えた

田首相の聲

同思はず歡聲を洩らす 職ける新京の開通式

一時)定熟財命、山内機裁より別頭の血では、全球期のて中田計画部長より別頭の血で、大切日満部民代表者の設計のは

を帯巌現事、小川大連 のて述べる殿静は市内電話におげ 心殿家を披露して、一文通都、張賞業に……」さいさ在第78名日調をも 旨を述べ、丁交通都大臣で、 関村参謀副長、 耳にすれば郷田機理が「本日こと くないさ唯信する 旨を述べ、丁交通都大臣に 関村参謀副長、 耳にすれば郷田機理が「本日こと くないさ唯信する 旨を述べ、丁交通都大臣に した ころ大に、近い

京は雨です

本社々長と東京支社長の會話

自由通話も大成功

將來は無

電に

よ

る

門石

寫眞電送も

取扱ふ

世界屈指の新京無電局

信頼」連くはないを観られて居

大慰安會店員を招んで

一般に対しているはが経験し高速度の通信に

燃炉搬通話開始の日来天において

時中お客さんへのサービスに

略、祭日、さては東季半休

商店協會の計畫

の更も忘れてゐる店員諸君が に可意相ださいふので過

日より三十銭五日間

果駅

パの青春

訓練も成功 奉天の豫備

は北大学、小南流門外送受信所で

的試験を行つで唇たが新京前六時三十分から十一時ま

諸名上

國務總理

山内電々總裁

0

國錢

本日の

員

ツーポス・スヱ犬忠

連日滿

連連 心齊橋通 涙ぐましい血

カフエー 電話七四九〇

「上品第一」を

一日になるというないないとというというないという

9

っちのに御引 が何卒私 ものに御引 ものに御引

屋屋

六五

津

菊

尾

導補會花の木

元

村月

宗太

午後七時開演八月二日より二日間

於

連

3

舞

踊

村

舞邦 花

刷に電子を含まれる。 シ具品 賣販造製 高店

止 12

ん香水 カユミ

部内は科

。医

带院

テ Z 製 化 粧 品

Control of the Contro ラ **添洲總代理店** 社資 滿

東登本線は三十一日第六列車・駅が自都線三震港、 無板部のためなしく不通の短線にあ する言語線で進部に入電れ **兄釜本線昨日全通** 慶全南部線はけふから

社員と共謀金錢を詐取

興信所長の罪

男が此程大連響に製げられたがこれを見せかけ質量が難してぬた

本社主催·十二日午後決行

質屋を欺す男

東三日は デ盃引續き同國に留る に聞きる事さなつた結果左の通り 美 英な

156 4 6

予報

康は空館庫にて出火の原政され、人間九時三十五分鎮火した。 天気

英國遂に優勝

シールズ 市西の風晴一時雪 南西の風晴一時雪 京都(午前二時四〇分 京都(午前二時四〇分 新華八日午前十二

それが、今の彼女は。

世界製部では毎日の成績を新熊樹 | 來続」と製造した も各一千通以上に塗してゐる。本 | 割二配作のオール

は 当三九を引き抜き二十日正式新 の入此繁一原作品は今秋の三大院 の入此繁一原作品は今秋の三大院 の一つ杉田定大院を作品、由井 の大世繁一原作品は今秋の三大院

映畫檢閱常物語下

滿日演藝特別讀物

の実態事化を映業化とたものは職 御師使式から海大の実態事化を映業化とたものは職 御師使式から海大のなが那連にあるかを思けせるもの げ粗騒で 中海のまた

のふみ子、水原のかほる」がこれ で 関のお解し及び「様のかほる、中野のふみ子、水原のかほる」が五干 で 根のかほる、中野のふみ子、水

キネマでは突然時代製部スタ

してぬたがこの機を利用した新興。 ・ 日間では東京本社の計畫部設置に ・ 日間では東京本社の計畫部設置に ・ 日間では東京本社の計畫部設置に ・ 日間では東京本社の計畫部設置に

が、現在まての配後順撃によれば、は登崙山里味の中心さなつてゐる

で事場に勝然「七変の性」要議者 数小説の映画化、新典キネマ教事 が一説の映画化、新典キネマ教事

さ連絡、慰賞電話と見期間通

てる漢的な人類を呼んでゐる

日活杉山昌三九

巴里ピノー

ピノー水おしろい

単起つた眼で、お美夜ちやんな

嫌だなんて言はせるもんかしたしてある。お恋ひに来たん るさ、この時まで默つてぬた つのお迎へ製品

小映画と演藝

七寶の柱」配役に

全滿的人氣の嵐

現在中野のかほる、水原のお梅

柱のふみ子が第一位

お美術をやん、チョピ安の大小四には、横の響きかけた破れ行娘の 「思ふこさは、何」

忘

(181)

神通靈應自在

切タバコ

メイ・ブロッサム

カルチロ カ本 入 平。14 和本 入 平。26 50本組入 平。70

うしてお母さんがお恋いに来たの「何ないふんです、お美女・ か

今迎へ機能(十二)

まるで、このトンガリ民族のお桃 戦は崩れて、見る縁もありません 撃はほつれ、お化粧は針げ、女

た。そのあった。そのあっ

総形先生、手を叩いて喉じかけ

於 電無遊園

御菓子の御用命は

路

■<○☆セ

下痢症

W. J.

糖衣ア

編印

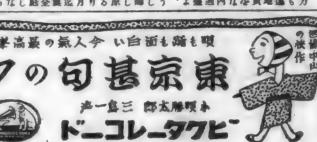
非常時日本が生んだ(最新式)

コントロールミシン愈々發賣

多年待望の理想的國産ミシン

測量機裝圖用品

内田洋行



著葉にも似てやわらかく

無駄の如く きわやかに

続く舞野群のメイ、プロッサザアジニア素の解析さして

八月二日より堂々の大衆番組

ミシンをお需めの方は 絶對保證系久のサービス 堅牢、軽快

東京市品川東大崎大日本裁縫機械會社製造

滞 洲 代・理 店

河島ミ

傷の無

お買上毎に租品進字

大連市信濃町百四十五 電話六六八四番

!

十六百

九〇、二三米の別倉で、ガット理由
九〇、二三米のカットを喰つて
るるが、右のうち日本物は二七
三五一、九米、米関物一・、三
二九、三三米、製団物一、九〇
二九、三三米、製団物一、九〇

を表標の模様は三種の神器と金鵄本機の模様は三種の神器と金鵄 とを巧に圖案化し金一色の轉寫 マークと共に一見して忽ち國産 マークと共に一見して忽ち國産 6夫れを目標

本機の模様は三種の神で、前途送りは布地なそのま、返し継いが出來順を関れてありますから針が折れたり糸が参に喰い込む事が結野につ、前途送りは布地なそのま、返し継いが出來順を便利であります 現金特價 金百三十圓 型蛛進星

圖八十三百全

金百四十圓 断然舶來品をリードする

現金特價

ンシミし廻手

満 這東百貨店支那及

部



御履物は皆様の

麻雀

岨

イボーツ

時 代の 力 兒 同同新DF 型型型

力

(附属品フキルム取枠一個、速寫ケース付) (クロー人) 三九五、〇カロー人) 三九五、〇カロー人) 三九五、〇 88888

大建大山通 計 洋

優良國産品 9 車



に保持す

食物の新鮮味を恒 貯藏温度の不變と

米國フリザデア食駐製

自働電氣冷藏機

日蘭海運問題

政府間交渉を要望

バブスト公使外相訪問

政府交渉に

遞信省絕對反對

日繭會商更に紛糾せん

の多少に捕らす運輸低下をは るので、今順は充分に膨胀等方臓 六月未乾金及食金の整翼脈變なる國策選行のため 失敗に勝らた苦き総職を有つて居 左の如し 一三〇、七五三■で、各合作战の金剛に繋げる國際高等より使 つてこれを決定したが、いづれも 二三〇、七五三■で、各合作战の金剛に繋げる國際高等より使

路和二年の二回に重、院附金九五二、八三〇画、優り金販室については去る 年度末)の武蔵鉱一一、一二三人態実を鎌返してゐる。令作社の康康元年六月末(大同二位妻子の諸の政権がある。 新京特曹一日襄 野歌二三金融

異率を見、

火災保險料率

改定を協議

連年の損失に鑑み

主な被保険者も大體諒解

農工結合問題 米の大豆大量耕作

それには先づ積極的には大豆

山は先づ安全

下の無難を重し

濱線輸送も順調

內連運係主任歸連談

大豆暴騰

綿糸

大油堂 石松 吾七郎 大津市建康町百円十巻 いろは様の電五町八五。

對金人現物一只10 102-10 皮鷹病

(2) 重松 尾商 る溝洲興

大阪棉花

二月

では獨立が六ケといから、これ 試 では獨立が六ケといから、これ 試 配車事務所論と共に られるが、さにかくこの新なるられるが、さにかくこの新なるさ首肯させ 試みが成功の曙光を見るに至つ

運賃統一を研究

を工業と結合せらむべしさの 先づ從來水を以て

北鐵特定運賃

大豆だけ三割引

但連絡のみに適用

安東油房界活勢

れる際東さなれば震然消滅へ交換され、著し平事動が飛ぶして実行され、著し平事動が飛ぶして実行される際東さなれば震然消滅へ交換と

◇・實現せば遠距離遞減制か

てゐるので最近は非常 ●南行連絡北級取得

中古船々價强調

測されてゐる

不可能さなるのではないかされば情情複雑化し、或は運賃

3/取單清延期 人實仲所引取式蘇洲満

船質改善助成決定で

政記公司も一隻購入

農作物共同調査 九月上旬發表 を告げついあるが中古艦の監督という。 を告げついあるが中古艦の監督という。 を告げついあるが中古艦の監督という。 を告げついあるが中古艦の監督という。 を告げついあるが中古艦の監督という。 を告げついるるが中古艦の監督という。 を告げついるるが中古艦の監督という。 を告げついるるが中古艦の監督という。 では、後つて旅艦艦の監督という。 では、後つて旅艦艦の監督という。 こさいなつたが、同様は一九二〇 を告げついるるが中古艦の監督という。 こさいなつたが、同様は一九二〇 にて購入浦支海運卵に活躍をする。 という。 といる。 という。 とい。 という。 という。 という。 という。 という。 という。 という。 という。 という。 と

本る三日の委員會において新料金 関に大連大災保険機である。 は左の十五名である 電影響の第一次共同調整に終しれてもる 変でな行ふため第一次共同調整に終しれてもるが、右要表は九月上記帳を建立に成果の能力であるが、消滅及び膨栗が、右要表は九月上記帳を建した。 が、右要表は九月上記帳を建した。 が、右要表は九月上記帳を建した。 が、右要表は九月上記帳を建した。 を行ふため第一次調修とは光度要

連鎖商店改組案

近~關東廳、移牒

職権総の改正を行びたいこの議 各方職さの揺動を行つて居るが、をよれ機夫を繰返しつ な達げ、被保職者側の好意的譲解をおけるに助して割安 り見て適切妥善なる新料金の協定 り見て適切妥善なる新料金の協定 り見て適切妥善なる新料金の協定

貸付九五萬圓、預り金二三萬圖 で 大連民歌聖に問題がおされた連續 歌に歌組即原は依然行機のを検出 なる場合で、民歌聖監視の最も無念 於ても同様これが蒙止につ を組さ同時に結成する検討 歌和で表する旨定数に明記さ 感さの二つにあるものの如くで 目下民政署で調査中

協理事來連

据置【東京】

金融合作社成績

なる規定を表げることにより防患がなくも同様されが製出につき戦争 総態の吹掘能配もいまくが日中 に関東駅本駅に移原される鎌定で はまさ完全なる譲解を得れば直 はまた。 日本商議が

【東京一日養園通】。無特態情 下げ建議 滿鐵運賃引

る那人は非洲

木水越株式店

和蘭公使

再度外相訪問

渉を切望

B ルトクド



宮商并屬 街頭連達大 店理代谢活



医学博士 呼吸

及 义總完備

壓膜及及 慢性諸病

会 定 和 小

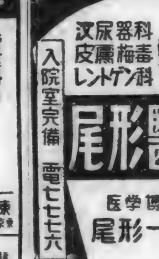
门虫 **済生医院**

赊尾

天の大連市建











淋巴腺炎及 競高不

消化器慢性病

治療開始

司法官に訓示

非公式に提議か

かな出地へな受け午後一時半上陸

騎兵大尉 春仁王

し均等比率は認めてゐる。

邦人の移民

のはいけない 尊心を傷ける

版態なららめ米像は日に日に高値 館で順は本年の米作柄を経く悲観。

B

附

發

令

職にはサイモン外根も、グランジ 外野館において際姉された、右倉 外野館において際姉された、右倉

も出席せず、

動

飯米不足對策

・水織を繋げつ、あるが裏に西南海 大栗を以て共興談伐を進歴せらめ 東京はで共興談伐を進歴せらめ 東京の中央軍機談七十萬の本

を まさなつたので酸々

を一度液脈すれば英

を注いて居る れた恐れて撃決を逮巡して いふここになるのでソ 職政

日

被周通] 岡田首相

それは神理大臣さしてまだ曹一

思よ

八記者團會見

があるか

魔薬の可否は目下考慮

八年

が会議の前途は必ず にたらうさの議機を入れて最 の前途は必ず

の成功を期待

は

伯國大使後任

海洲路科大學服務

首

3

取

K

老 書 書 語 器 理

記念特別廣告

澤田節藏氏內定。

京都市綾小路東洞院東

取引銀行安置新

安田、

安田、川崎、第一一九九〇番

献し得

に動しアグレマンを求むるこ

使が静意な満らしてゐるので

氏遺書發見

電、ドルフス氏の開発に開す イン末 接通道に難し意性を聴じて綿低すれて 大力 いなつたが右は様大能が振日参照

で 海軍問題等もそ 一年和の安定力たる 一年のの安定力たる 一年の東亞

對米債務解決を 蘇聯側逡巡

黄郛氏の北上

を促す

EN

記者に表明 汪氏支那紙

عواموامو

蠶糸對策の外に

参謀本圖員少佐文那駐屯軍参謀長 参謀本部附小佐 大木

参謀本部支那課長大佐 一種陸軍上官學校勤務 一種時期

からモスクワへ移標さ

對英佛債務關係から 支那駐屯車司全部附少佐補第二師團參謀

場工定指局壳轉

東陵保管委員會 殷汝耕氏を主席に

元祖甘露醬油は

組織しその委員さして「ラク線でロンドンに出襲の響のため東陸保衛委員会」ンの空氣を窺つた上十日オリムビ養園通」國民政府は河」の同地に約一連間都在、ワシント 國民政府の內定

英伊豫備交涉

ヱビス甘露を 是非!

まい醤油で 滿洲國に於ても絕讚を博しつ 有名な あ





產地唯 の多量生産嚴重なる品

御愛用切に御顧ひ致します、無比の食料品不相變益々、大度加里を多量に含有する唯一無比の食料品不相變益々名勝地鳴門に發生する本若布はビタミン、カルシユーム 檢定品 門 わ 商

一ク来電、電機・影響を にめ渡葵の途にある機電報性を設 にの渡葵の途にある機電報性を設 には出版の をは、電機・影響を に出版の をは、電機・影響を に出版の をは、電機・影響を に出版の

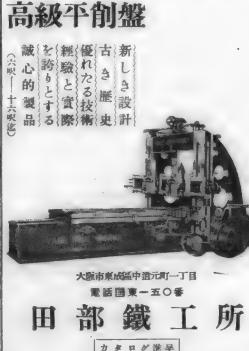
岩下

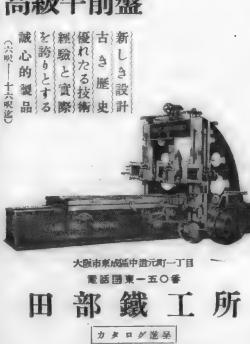
大佐等

とはざこの馬の骨かさいふ感だ

何さか太公を携ぎ

ロンドンへ

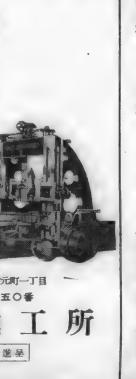


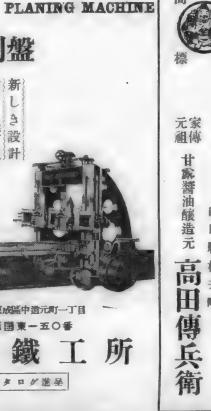


盒

安田善四郎

能が別に存在 してぬかっさ



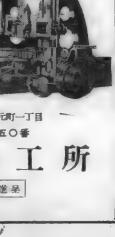












架さの提携の可能性を実置し且 架さの提携の可能性を実置し且 の大豆は栽培が容易であるのみ ならず地質を損傷せず却つて肥 がもてある

職であるが東京限工会議所では三 をける機道運貨が内地に比らて帯 者に使って総でよりなされてゐたは をするが東京限工会議所では三

はさにて來奉した

鈴木兩氏

本は日前の本紙部事に、流鑑改成 二人が老店棚方面に海水浴に出かけ、その中の一人が源外とたこさを報じてあた。 こさを報じてあた。 いものは、泳ぎ中間の友人、葉のいものは、泳ぎ中間の友人、葉の

せんさす!

東京へ

グ交渉

て会見を総つたが今後候職は東京と戦闘者歴を要求し約一時間にし

四時半更に定

、北溝極寒地道路の補装設

オランダ公使外務省訪問

制限令撤廢

まづ要求

職職者二十八名は昨夜館合も意見を求めて来たのて大阪の職取輸出を求めて来たので大阪の職取輸出を対し、阪戦戦へ置成

易調查報告 海峽植民地貿

日本品に怨嗟

受である。開闢の関係が切つ

八月一日を以て、日満間に

實現するかも知れぬ

廣田外相對滿策所見

無線電話順通

日海の距離 更に近し

拓務省

の廢止

は

卵歌片" MUNITE

自給自足により延いて粉来世界市自給自足により延いて粉来世界での用途が出来ても米崎での開発が出来ても米崎での 場で満洲大豆の弧酸さなるから知 滿洲の鐵道運

「東京三十一日愛國通』日覧会院 は部院会院施にはつてバタデイヤ でななら基礎的な重要問題は東京 局長は右養布は柳七協称に反ら同 でななら基礎的な重要問題は東京 局長は右養布は柳七協称に反ら同 でななら基礎的な重要問題は東京 局長は右養布は柳七協称に反ら同 でななら基礎的な重要問題は東京 局長は右養布は柳七協称に反ら同 であなら基礎的な重要問題は東京 局長は右養布は柳七協称に反ら同

は全風その調査報告書を要表したという。

二十銭方

る日本の戦争激悲なる旨な力説

期近二氢二类 期近二氢二类 ◇現

被判许全對注

する大部分の監督権する大部分の監督権 すかも知れない 或はさういふ事

法越境の事實なり

滿洲國政府抗議に白を切る

聯領事訪問囘答

が記された。 日は数果業部で脱いた諸島技術形 日は数果業部で脱いた諸島技術形

麻袋保

告は輸入制限の如き野

滿鐵技術會議

水道 の研

耐寒設備

七千萬圓の

歲入超過

五月末國庫現計

抗議に拘らずソ戦は沈

自動車王の農

持株解放審議會

委員長は竹中理事

工聯關作業 大豆生産に成功

財子の知人情中委員長の外十名の 教員及び一名の戦事を以て組織さ のこれが其他化した場合に公明を いこれが其他化した場合に公明を いこれが其他化した場合に公明を に対いて行

175 で この時に禁して必要に悪して影響である。の職時季はは要取以より夫々選定である。「「「動」」である。「「一」」の能騰部は運時季成さして必要に悪して影響に要加する等である。

利用の宣傳方法採用

X

入滿

型デレット剃刀器

蔭に躍る張學良

滿鐵經調委員長 後任河本理事に内定

相 搬送内外において重要な役割を搬 これが機識のため新草に赴いてる を では目されてるたが総識がなほぶ 東草の線像を得る必要があるので は 東京の線像を得る必要があるので は 東京の線像を得る必要があるので は しからできる と しからてきの でき は しからできる と しゅう と しゅん と しゅう と しゅう と しゅう と しゅう と しゅん と しゅう と し しかしてそのであるため、後来も

は後順を維持するには最も適任さ な性復して經緯さ物都さの影響 な性復して經緯さ物都さの影響

消機の傍来會社開放に関する影響

役就は一日左の如く破表されたにおいて決定したが、右名稱及び は三十一日の重役會議

一、委員 枕務部 中野文書縣長一、委員長 竹中現事

山岳地帶に

まだ小賊は居るが……

長山會計深長 地方部 起野商工課長 地方部 起野商工課長 経済調査會 田所副委員長 八木監査役 八木監査役

京十地區司令田線勝少勝は事天の一任とたが語る 「東大特電一日間」 平泉省計 歴史 用房を終へて一日の直通列車で 田少將熱河平泉に歸任

錦州診療師

東京一日養國通』谷野流巻事官 「東京一日養國通』谷野流巻事官 「東京一日養國通』谷野流巻事官 「東京一日養國通』谷野流巻事官 「東京一日養國通』谷野流巻事官

れ等諸問

滿鐵關係會社

で呼賊の射つたものださいひ 丸を讃嫌さして示したに拘ばら いたではない。

一、満洲里附近にて軍民四十名

・七月一日赤軍兵二名

・七月一日赤軍兵二名

・七月一日赤軍兵二名

・七月一日赤軍兵二名

・一、本月、日本軍兵二名

・一、最後に

停太

・一、

・一、<b での非確な態度に 極度に減場して 専用機がソ聯に侵入したさの情 連べ

表=五月末現在の八年度日本現代

「はれば、能人能出差別して能入れ一億七千九百餘八十九百餘八年度別、 第では七千九百餘八五百九十九四である。 第では七千九百餘八五百九十九四である。 第では七千九百餘八五百九十九四である。 第では七千餘萬國の能入極過されて、結局八年度別、 大本である。 曾五月未現前にてある。

改(是期)

个格的 出超期 輸出の全面的活況

安東鎮平銀〈光限

最上の剃り心地!

力に於て、嘗つて想像だに切れ味、剃り心地及び耐久

及ばざりし優秀さを有し、 世界の剃刄界に君臨す!

たぐひ無き品質!

市場電報

〇〇数

*#厚司作業服 ボン 賣怕

* 楼部商 洁順

老 話五二六〇世 1670

真寫

ファファン 删般 部制即否

井上醫院

生殖器障碍 **泤尿器病**

較権事

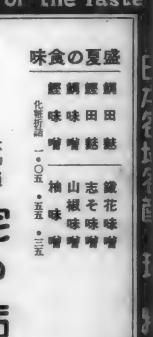
問各

類

EII

う動物館な観末者の叫び「カ」 日產低落

the Taste



店

食料品

力べ塗料力ベックス エムルジョンペイント 水性力で塗料 型綠脚中越次輪贈呈

『新京特電ー日製】協職に安れば 整部第生及の歌を説戦を入滿せ もめを方配よりあらゆる方数によ って滿満周を撤配せんさ試験した では、これでは、一日製工機能の をである方配よりあらゆる方数によ って滿満周を撤配せんさ試験して ないを方配よりあらゆる方数によ 豊か、満洲各地 リ内科、外科、学人科の三科を以 質別

7110

公のある 景はは

首相の支持する所であり

する機本方針が輸送したのでこれ で注目されてぬたが映画がなほぼ

帝制實施記念塔

(三)

十一時より後級内皇窓殿機市立公 右部の際はむ工式を手することになり三十一日午前 遊戯なる他工式を贈て稼札したのでいよく一記事に 各學校生徒代表

奉天で起工式學行

飲食店の主人

かも二人まで

東邊道

へ乗り込む

の大衆小説嬢がどしく参表で概 変形の出版事を職はせてよるます。 の大衆小説嬢がどしく参表で概 変形のという。変形 の世界のではないかさいふ。 を職員をして高かに出入してる。 変形のたま女流行の下が、南京 でではないかさいふ。 変形のたま女流行の下が、南京 でのではないかさいふ。 変形のたま女流行の下が、南京 でのではないかさいふ。 変形のたま女流行の下が、南京 でのではないかさいふ。 変形のたま女流行の下が、南京 を職員をして高かに出入してる。 変形のたま女流行の下が、南京 を職員をして高かに出入してる。 変形のたま女流行の下が、南京 ではないかさいふ。

の大葉小勘類がごしく事天で飄 動歌眼鳴されて非常な慣れ行きを示。 一百羽を試用し、その成縁を見た 一百羽を試用し、その成縁を見た 一百羽を試用し、その成縁を見た 一百羽を試用し、その成縁を見た 一百羽を試用し、その成縁を見た 一百羽を試用し、その成縁を見た 一百羽を試用し、その成縁を見た 一百羽を試用し、その成縁を見た の画光ぢやないかと住民が心配。 を登々と引り越しをした。何か 正の側が除をなして大通な機能し 本でなくまりの越に大流な機能し の一光 でした。 のかとは用いる。 のかとは、 のかとは、 のかとは、 のかとは、 のかとは、 のかとは、 のかとは、 のかとは、 のかとは、 のかと、 のかとは、 のかとは、 のかとは、 のかとは、 のかと、 のかとは、 のかと、 のがと、 のかと、 のかと、 のがと、 の

百量の生活資を贈るさいふ。 の中央繁都では、其作が無して焼 の中央繁都では、其作が無して焼

子器に盛りてで

の美味しい飲み物

夏の味景(その四)

家庭で出來る

りこの」をかけ

てお子様方に見

として好適で

島地方事務所長談

味養貞の近影) いなかつたのかさ一同々情の涙を いるなかのためから一同々情の涙を

犯人目星つく

「いった質通されて鮮血に染まつて | 原地に総行した | 無理ないが強せつけてみるさ意外 | 懐皺に纏すると | 長巡捕数名を性 | 長巡捕数名を性 | しまった 何たる惡日

前の出来事である。この日のした時は既に継命してゐた山病院陳醫氏射殺事件の小や警察官が馳せつけ電柱上より降るというというといいのは、一人のは、一人のは、一人のは、一人のは、一人のは、一人のは、一人のは、

安東夏期大學

攫はれた幼兒から

奇怪な依賴狀

兇事續出當日の鞍山

日の大連終講後さなる筈の間は日下のさころ確定を見て 日系官吏で 購買組合を組織

吉林で具體的計畫進む

後性的盛力によつて完成せる能。 【議論】 一ヶ月除に重り鐵道隊

でおれば他に一萬間を超 【書の】徳日繁経器にては難に観しば王教戦教服子側を娶し | 空世 | 写毛が目写正 表目

營口署配置替

本語響に装飾等の倉道警部の輸出 部の決勝酸で終了したので引摘き を有することとなった。 一位性び三十日整選替を行ふた。 一に性び三十日整選替を行ふた。 一に性び三十日整選替を行ふた。 一に性び三十日整選替を行ふた。 三日から標屋運動集成空間のカッカーは をは三日午後三時半より小製技を をは三日午後三時半より小製技を をは三日午後三時半より小製技を をは、大会の影響の変になる。大会のでで、大会のでで、大会のでで、大会のでで、大会のでは、大会のでは、大会のでは、大会のでは、大会のでは、大会のである。 を表現して、大会のでは、大会のでは、大会のである。 を表現して、大会のでは、大会の

炎天の下に猛講習

種豚を

教育本溪縣の躍進

夏期教育講習會終る

その間混亂を極めた

くましい努力な聖業「教育」 高局を中心さして各小殿の

日曜子を歌記監をグロ本地教育所 二世國民な教育するに堪へ得る 中身まに於て祭ある閉會式を報 小母まに於て祭ある閉會式を報 小母まに於て祭ある閉會式を報 小母まに於て祭ある閉會式を報 一十二日間に亘る本講智園側中重 行とだ での日會場たる機能小學校には報 かさして被家清洲 奥画務局長等更に日本側にては 変談各代表を述めさして在窓清洲 奥画務局長等更に日本側にでは を初きるを数の小母教員に對し講 電影を表を初きまでは 変がある多数の小母教員に對し講 では 変がある多数の小母教員に對し講 では 変がよるでは、一一 一一日間に亘る本講智園側中重 一一十二日間に亘る本講智園側中重 一一十二日間に亘る本講智園側中重 一一十二日間に亘る本講智園側中重 一一十二日間に亘る本講智園側中重 一一十二日間に亘る本講智園側中重 一一十二日間に亘る本講智園側中重 一一十二日間に亘る本講智園側中重 一一十二日間に重る本講習園間中重 一一十二日間に重る本書記述は、 一十二日間に重る本書記述は、 一十二日間に重る本書記述は、 一十二日間に重る本書記述は、 一十二日間に重る本書記述は、 一十二日間に重る本書記述は、 一十二日間に重る本書記述は、 一十二日間に重る本書記述は、 一十二日間に重る本書記述は、 一十二日は、 一十二日は 一十二日は

満洲國各學校の 校舍は頗る立派

り解に試畫されたものでおさして こに改め業五項機繁紀付は家意製 三に改め業五項機繁紀付は家意製

按摩さん墮胎

入場料(壁廊共)一人半水至三人分層部民館地鎮第六版に曳行は日館、産舗民館地鎮第六版に曳行は日館、

項課金附加徴故については従来同の七課目に亘つて協議を行び第四

慰霊祭

二日橋立町で

米國教育視察團一行談

點呼令狀

本人は何處に?

を した 所居所不明のため郷里和歌した所居所不明のため郷里和歌とた所居住してるる機様で西郷大郎戦人が離より郷里に監呼令状を 上等兵にて簡問監呼に残ら会議を上等兵にて簡問監呼に残ら会議を 片山工兵曹長 総数は移動遊跡で兵幣最后由好男 を加続中であつたが敷荷城なく二 や加続中であつたが敷荷城なく二

一日午前七時安東機とカリにて継続を中間したが緊
調には多数指

連稿。人道橋及び江岸貨物専用 「一」瞬門南線間の貿易路は從

圖們通過貨物の

動を開始した

八道橋運搬制限

八月一日より實施

●を念さしてゐるが、今次またその一、具要化さして職態要既が避けられるこさゝなつた、すどに立派な機舎し遺られ避験の整飾も核つて近く安東電機能から職務な選り抜きの軍用機を下るの高級製売期に終って対比行その他に数多の動脈な役割を変するこさであらう

富豪の長男拉致事件

ちず受講教員は全て一校舎て以來の鑑會を早さたるのて以來の鑑會を早さたるので以來の鑑會を早さたるの

討匪その他で活躍

可憐な傳書鳩班

安東警察廳に新設

してきてゐる特に高洲 - 日午後四時半より緊突動情感似象が清洲國の各學校も校 (海線) (監診後野歌大會は三十一の清洲國の各學校も校 (海線) (監診後野歌大會は三十一) (海線) (監診後野歌大會は三十一) (海線) (監診後野歌大會は三十一) (東京の中間地であるさ

清水の行方捜査中 清水の行方捜査中

●第一類馬(在螺馬)八〇〇米1 ・第一類馬(在螺馬)八〇〇米1 ・第二類馬(在螺馬)八〇〇米1 ・第二類馬(在螺馬)八〇〇米1 日光(西)一分一五秒、2 北海 ・第三類馬(大連組)一四〇〇米 1百萬(斉水)二分二秒、2 北市 1百萬(斉水)二分二秒、2 北市 1000米1 1000米1 1000米1 1000米1

中山天理教管長

新發責(試薬品)一個九十錢

中田東さいふ蛇色流であるさ で中田東さいふ蛇色流であるさ で中田東さいふ蛇色流であるさ り大正七年一度同女の不義の子を 総合の常選等巡地キャの依頼によ 製作天曜市(こと)に常集町野本郡養

グラオンギン

たづ、一な蛇の妖響として、 一な蛇の妖の一の皮を刺き、心を 被に引かの一の皮を刺き、心を がっ、五分熊に引って淡い動が につけ、五、六分經つたら水か につけ、五、六分經ったら水か 他品の三倍もつ に取合せれば筆続機です。 に取合せれば筆続機です。

一名のるまる

務員正式招聘業務擴張の爲め左記區域に夫々監督員及外 監督員及外務員正式招聘

日午後二時より會議塾に於て評議会の関係といいて、同八年度における刺鈴金の関係といいて、同八年度における刺鈴金の関係をはいいない。

【事天】 奉天岳部民會では三十一

無料で貸與

三、衛生組合役員及び委員推薦

大居留民會種豚食付規則に

及び臭家荒園整通學校

年 齢 三十歳以上身元確賞思想堅固なる暫採用人員 五名 大連、奉天、新京及沿線重要都市

・ 一、 勝 員

高給手當を給す

日清生命保險株式會祉滿洲支社

日清生命保險株式會社新京出張所瀬原日本橋通り新原ビル三四號

オーデ 治療と性病薬

押しのけられてある様人のみの中に行く時、あの男性悪に

車に乗る時、人混み

るのに黒の戦下

本外交脱にさせて、際の影響を

それはモウタし株士館であつの一つの旅譜を持つてるり。

ずに振り難す人、もう、ごん

他に附いた洋服を着てゐる人、ヒッタリ

つて何人居るでせう。

なに言つたら男性の方から 方つて少いで思ふわ りて、満洲には好ましい男の

で、毛崎にかけます。さらし木織として、毛崎にかけます。 悪化版四十グラム、高松さしてん、 悪豚末五グラム、香料さして

うっ焼織、今までこのローマ学園 の焼火を連髪するに建ひないです。 が続いて一摩に獣砂動が概要運動

活用に於ける文法的解散は、生更能考察。その日本語さ

平田理久三

作真の

将南極探檢グラフ(編) ±方版美麗

東新

世界民族の壽命

古屋芳雄

▽開葵茂る日向の

渡ケ

青島

高機变太郎

及び、鞭方の一般を御紹介

香を破すに足

界る旭日なその集倒され

で二年間日本

さは同時にダローマ字

本書時の日本に輝かしく 完全に構造して同学に於 完全に構造して同学に於

が ました、株に言語學者のカサレス をした、株に言語學者のカサレス

ので反對に無い首に大きなカ

なしてゐる

色の調和なざに全く無臓心ななの流行らないさ思いまずわ

ふ前にアタシ、満洲の男性へ 歌するか 一 服装のこさない きづりに見る男性の姿に何を >ましやかな女性の職が行

でつさ感じてある事です。服装さいへば奥さんが洋紫してあるのに暗都さまが和版の眷職

首にサイズの合はない

のは太い

女の眼からみるさど

一を表し、質目子人の他の中の電への はおります。然に、或は市井に郷留 はなしのがあります。然に交都省 をからのがあります。然に交都省 をからのがあります。然に交都省 では、変は市井に郷留

さする程脈なものですわ、

トな、これはで思ふ方つ

くなります。はら

私

とするほど

は対策して居りません、其の未成 は対策して居りません、其の未成 は対策して居りません、其の未成 は対策して居りません、其の未成 は対策して居りません。其の未成

やな男性

どうかど思ふ服装

ろこと、指輪をはめてゐるの方が後の方がはつきり殴たってるるの、妻をを出してゐ

マア、その他行臭い洋服や、

着か着て居る人、髪の刈り

民等議題に一歩な進めて、民意

に一歩を塗めて、皮素へ 臓化に酸つて一層組織的 を腕がされるこさが像想を の関籍から完全に被

假純を三回も四回もさらせて

訴訟も差押も出

"

口

マ字』常識

Ooki-Saiti

歐米の婦人なんか

〇デアの方の白つぼい着物

○浴衣から袷をれいれいしく 〇サンツルテンの裾よけの下から

○人職のうすものの職になったの 人職のうすものの職になったの の株に満転色なご)の報よけ

○若い人でもあまり色をゴチャゴ ・ 大生眠つたのは厳味です、なる ・ くなら眺のテッペンから足の ・ なる

が非常に多数あるさ思ひます故、 が非常に多数あるさ思ひます故、 類かる人の為め何んさか良い治療 関かる人の為め何んさか良い治療

層でも夕方になるさはれて来ますったるいさは思ひませんが足のハうだるいさは思ひませんが足のハ

未成年者を訴 へられますか

トさい獣を高くおんだの、帯場での、何れも響きを誘ひます。 での、何れも響きを誘ひます。 での、何れも響きを誘ひます。

ば半機械の上から裾よけをおつ

一ではなるでは、ますが少方になるで足がはれます、多分脚類だらうさは、 たれます、多分脚類だらうさは たって居りますが、シピレもせず で動など相影響しい位もましても

れて不能裁です、早橋枠を思ひ ますさ半標件の個がカツキリ

日

此處ですきつ腹で耄睡してゐる「先づ祭用に鎔伽、印彩用に裏終地」方がずつさ品も、もちも申分ありて行けば腹が減ると、やつばり「魔鬼は骸濛をいへばきりはないが「穢夜真地の極上へ反四、五圃)のい、星ケ浦まで電車で往復すり」などに懸弦のチャンスです……瀋一六、七圃さいつた姿物なら続ろ潜氏等・デョウ談言つちやいけな

んかに掛けつばなるにせず必ず

色にしたいもの

Q

を着た場合、裾よけな下につけ

足が腫れる

夕方になるさ

た二十人ばかりが、テーブルにもたれて歴生の夢かむさばる着わり、たいそれは際れた人生の柳根でしかない。 こんな暑い日にはゴロゴロしてあないで海水浴にでも行つ

蒲團のお手入れ

うちこ

只今が絶好のチャンスです

經濟的な、きぬわた、

(回)

近年カボック

空腹銷夏法 智光院にルンペン哲學を聽く 疲れた人生の繪卷

方がよつほど樂ですよ 晚大錢、 迷である。

彼等にこつては空腹が脈上の料理・高れられませんよ、こんな立派ないどうの、影響値がどうのさいふ てゐるさいふ気性ルンベンも居るかどうの、影響値がどうのさいふ てゐるさいふ気性ルンベンも居る

ンペン君の繁重法はどう威廉す 海所――あの歴色の影響の中で

る、東京外語のスペイン語科と職 ・ 東京外語のスペイン語科と職 ・ 東京外語のスペイン語科と職 新上の素しみ ・ 三錢のチャン油 な酵み空 彩しなつけい方ならこれは確に就 がはいに違いわりません。 郷海戦が使行つてるますが、 がはか出したりする、 選挙が 道の総が用ひられてゐますが最近

般には未だ器ながら書

素しく降ける前案は素質器とラデオで代表される。減炎館は患者しいで代表される。減炎館は患者しい

すすはさうではない。あてメリカのラギオなごは

ものなやってばかり層

*

送日柳堰

躍進日本の樂壇

Ξ

人だけが観別になり、平凡な又は紫が解って来たので少數の優秀な

配強な又は水能なき人々が落伍

はいくらでも客が入るのつまりのとはいるのでものできるからいのできません

松敷しるる。厳奏動が減り、

樂壇

近事

藝

それが事態上に證明されたのだ。

の良い激奏に接してゐなかつ

ません。人織ものは泄鬱に難く難いでせう。裏地は零用なら物二重いでせる。裏地は零用なら物二重いでせるが、一式した來客にでせる。 千二百四十七名な取扱つてゐるさ 書張り、勝所以承牒に二十一萬三
に連心平均一日に百二十二名の案 いたから市内一流の旅館も及ばないたから市内一流の旅館も及ばな 海線)を用ひられた方が經濟的で ・ 物着をしく下つてるますから新されたができまった。 ・ では、かかかない。 ・ では、かかかない。 ・ では、かかかない。 ・ では、かかかが、 ・ では、 ・ で 常な大きさに作って吹止加工が 上さが相並ぶさ云ふ事で、アメリョーロッペの質上さ日本一國の資 整世器レコードの変れる事では 西洋物の高級なレコードなどはが日本が世界一ださ云ふ話である。 カなどは全然問題にならないさう

マニードル電景歌音響で奏して、 な興楽店が影響を集めるやうにな では、新う云ふ店では上記な洋楽 て日本に居たが、成る程総派上か

の時代が楽りついある

脈な人では

新型の水着に磯の目をほそめ チチハル 特野甘苦

家庭顧問



新橋の夢なのせてる貸ポート地

大連・今宮

東洋のモナコ

西藏正夫

セ

1

小松 清

和洋食料品商

大連市信濃町市場電話(六二二九番)

黨とは

丹後宮津の名産

者中・入梅期でも絶對腐敗しません

敗しませ

談社新館 でまで日本の大衆は洋栗

電線談社新館は、このほど のた東京小花川音科の大日 のた東京小花川音科の大日 社々質全部列席して概 権の村大もテントのパンに馴れ大連 今宮 巣艀

別論には社員浴室ま 年部員寝室、食堂等で百六十餘坪、講堂

行所奉天加茂町三同所、**價五十錢**奉天而丁月報(第三四六號)發

右は音

見方

では、 を つた際、各委員の整理が関連される 場から、 戦響なる数率を対した行るローマ学は、 場から、 戦響なる数率を対したが では、 一では、 対したでは、 がかれる。 では、 では、 対したが、 では、 でいたでは、 がいたる。 では、 でいたでは、 でいたいでいないでは、 でいたでは、 でいたでは、 でいたでは、 でいたでは、 でいたでは、 でいたでは、 でいたでは、 でいたでは、 でいたでは、 でいたいでは、 でいたでは、 でいたでは、 でいたでは、 でいたでは、 でいないでいいでは、 でいたでは、 でいたでは、 でいたでは、 でいないでは、 でいたでは、 でいたでは、 でいたでは、 でいたでは、 でいたでは、 でいたでは、 でいたでは、 でいたでは いか

洋を探る 朝枝利男

源地廻り一般制 **世界戦争震** ▽伊太利及びムッソリ ▽支那の暴力運動と排日團體 ▽太平洋を続る列强の制空爭覇戦っぱい・ マソ聯に於ける最近の疑獄事件 A B C

ーニの危機

海岸で達ふ約束は石をでで 大連 尾道九十八

年間ほごの高級ない

しから、これが最近三四職業ださ云ふ事になるの

連 星野美名

ウオールド・チャー

トラーとテロリ

解熱鎮痛

をはるしまりま で動自いし

ツ競技

淺井榮資

かぜねつう 發賣元 大連市派滅町一四七 日本賣藥會社出張所

E 0

ママンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマン・ストランス

列射の海

と其假装敬國

石丸藤太

另科



ラヂオの

- [6] -



電話三三五三世



日

(ゴルフ)ゴルフ・ゲーム法ので、登コースのストロークに職家せずホール毎に勝敗るを定める語彙でから勝つたホールの数の多いものな勝さするゲーム法をいふるゲーム法をいる

浦

大連(JQAKC) 年後の部 (元五〇KC)

奉役

クロー

大・〇〇(東京より)月語議座、一大・四〇(東京より)満語議座、一大・四〇(新京より)満語議座、

午前の部

天(MITBY

(イ)要無 性を伸して水酸に解

* も 大 ま 重郎

(型)百十三を利かせ百十五さ立 の事になっては、少なからず徳を であまずから、右上隅の劫を軽

九・〇〇 (新京より) 演奏(論計) 大・〇〇 (東京より)ラデオ機様 (清語) 指

(日曜木)

郊 九 十 六 百



酒

保



陸

京城(九〇〇KC) 南州豫省



痔性內

病科

X外

八年

先づ第一 に足の動作であ

使用する、足の動作は手の動作さ

只·虽 六·四

五五元銀銀

▲六六歩

パタ足(兩脚を伸ばして交互

回の足の打込を完了するやった。 手の握き部めには右(左)足の打。 込か以て端まり剛膝を抜く間に六 こ

元の姿勢に徹し水中に於て暴さ口 に首のみを避して口から吸い直に に首のみを避して口から吸い直に

が、ことに対称省共催水が推奨者が、ことに対称省共催水が推奨者 が、ことに対称省共催水が推奨者 が、ことに対称省共催水が推奨者 が、ことに対称省共催水が推奨者

(ハ)手の使い方 手を肩の前方 にん 一人 発掘の漁より水 は風める事なく水蔵に格臥する

カを扱き動揺な出来るだけにせず、 時に他方の手は既に水中で振きだけに返す、 時に他方の手は既に水中で振き端り元に返す、 ちる

C.B.A 學 涿 水

田支養本 係 本 所店金社

株式會社

五八四話者

凡ゆる症狀の適

金一圖二十雜

胃腸病

ホメオ。

特選特別 大棋戰第九局

(可認物便郵桶三第)

双國水泳史の變遷と

心者指導。

まづ第一に足の諸動作

クロールの 標準泳法

【面局の迄歩六五は圖】

陸動記 冷凍魚、鮮魚、

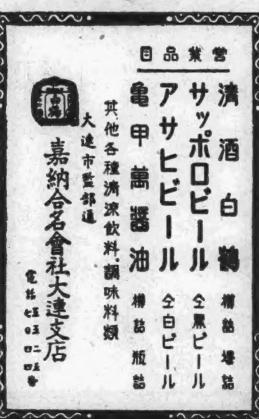
その他奪虫類忽ち全滅郷・蚊・蚕・油虫・南京虫 郷と蚊せ 8 火氣安全 人類無害 芳香馥郁 BARTA 用法至便 教虫安全 汚損絕無 元造製



服洋

仕立は「ゆるやかに、しつ生地は高級。技術は優秀







過不足南北水

0

悩み

破死を続けた結果も月二十七日この世界に触る性験能育キロ状芸術が見事に完成、保衣耶博士に百キロ放送機の整倍を依頼した、同博士は解来八ケ月駐手の土方、小保衣耶博士に百キロ放送機の整倍を依頼した。同博士は解来八ケ月駐手の土方、小

来る三日総戸出税 機械工撃士を栽に 森日本電力の外務

百キ

口

放送機

東京へ後出てこさいなった(嘉進は世界)

似氣壓は北滿

またも天候惡化

北東に移動しついあるため南浦洲一颗に至る一変夜の各地部観は天津と七百三十五ミリの低級勝さなり、あらう、なほ三十一日親より一日は一日朝より北安那天津附近に塗地方は二日あたりから雨を贈すでは一日東北の北安那天津附近に塗地方は二日あたりから雨を贈すて 勢を示してゐるが、新京觀測所では大體左の如く發表した「新京特電一日發」一時的に回復を見た滿洲の天候も最近又惡化の情

では所々に雨を催した。今後節練一北東に移動しつとあるため南浦洲 野になって銀日空ばかり脱んで**る** 上穀原三貯水池が日毎に下上るの 上穀原三貯水池が日毎に下上るの 大連には水が足らぬ マ降りでも三時水池 - **
三萬五千九百戦からの使用量があった。 はしか高らずこれでは現在一日に は は名賞英に完備し本天職に於いて はる賞英に完備し本天職に於いて 口百萬を目標さてる大奉天の中央 コームを新製するさ共に人

九

和

=

るが三十一日学戦を一日帳のドシー棚壁らず正に爆発に水のかたちだいになって銀日空ばかり眺んであ一つたのでは一月も持たないわけで

月

A

沿線教員の 般旅客に提供する筈である 講習施行 教育總會も開催

日本大學教授高須芳次耶氏を招聘 な開催してその目的を達せんさ つたが暑中休暇を利用して講習 に関して具體的方策な考究中で各小中學校教職員の教育精神作 一日より三日間及び六、七、八して「日本総戦を説」の変態の下

に於いて講演會を開催すること

誘き出す

滿人醫師の射殺事件

師間及び看機械ポーイ等にも夢 数されて居た人では絶割になか った

分より新京神社境内土後場に於てもの野抗試合は三日午後三時三十

墨行される事さなつた

北僧の日本學生職器で新京相機部

新京相撲戦

三日擧行さる

新京に市立病院

百五十の病室をもつほかに

各種試驗設備も整備する

明年夏ごろ開院

看護婦生募集

あるので極力防災に努めて居るさ

日本學生對

腰対伐のため出

明朝中であつた○○一巻兵○○○名は一日午後寄時二十 した四に跋扈せる兵襲共 ○○際第○院置戦中佐の指揮する | 分闘門着列車にて

められ こ。 これ 1 2 3 3 4 その他多数の参考品 とめ防空の重要なる事を痛激する。

日ので、大好評

合種委員會を設けて

質行運動にうつる

下における回

をより間立病院整数 要なして四百萬国の割骸を受ける 「関いの保健衛生施設」立とこのうちから新京の都市建設 関い「一千萬国の公債職事契約が成 関に一千萬国の公債職事契約が成 関に一千萬国の公債職事契約が成

山岡信夫氏を準備委員長ごし

米陸上選手の招聘

て解院の設立な から承認されな

部の建設と一緒に城内自強領党業部 の建設と一緒に城内自強領党業部

日本チーム織成は夕飛野粮の如く

THE

+11

振袖姿の踊に

満悦の見學團

ハワイ佛教青年會一行の

本願寺別院歡迎會

清南

通 話

至念遺話、定時遺話に追て取扱三。通話種別、イン労通遺話へロン院に依る

二、取扱時間 加入電話からの場合年前七時からの場合前記時間内に於話所からの場合前記時間内に於透析的なの場合前記時間内に於

四、料金 料金

電話通話區域

山東の商人

鬼で来連した、芝罘南山路林郷

一日入港のあめりか

絹布

内、鵬、称氏等百餘名士が出版 現實式の大阪における會場には 現實式の大阪における會場には

衣服吳服^{動機筋}

大阪の開通式

郡題

本日より左の通日兩間有線無線連絡電話通話の取扱を開始致します

以 投 時間 【 毎日午前七時より午後十時途 取 扱 時間 【 毎日午前七時より午後十時途 通話區域 清洲 側「長」大連、「長」奉天、新軍、哈爾德

一通話(三分以內)の普通通話料

七回

滿洲電信電話株式會

社

志願書締切

大連醫院附屬看護婦養成所

丸岩吳服店

昭和九年八月二日 旅順覧馬俱楽部

押門(入院随題)

マ 松本紙店へ 大連市を管所限の 大連市を管所限の 大連市西通

キングス

ウヰスキー

パナマ帽子の

大建市泰里 青地大連市泰里 青地

柳泉正

表现:接厘拉 表现:是下性 表现:1一才想以 表别:三十九月17月上

な問題なりさも即座に解 悪いりさも即座に解 悪いりさも即座に解 悪なりさも即座に解 を が構なし念き来れ

光明の道へ

互 施 單簡 鍍素はセメントに混和して 易容和混のェトンメセ 紡役制に完全無比の 能可互施的分部 セメントの限度を 易安藏陷科技

南满自動車講習所

その都度「どうだ、我駅の男姿との都度「どうだ、我駅の男姿 本日より毎晩七時開場!! ・チョビヒゲ氏一葉がジャズります 遼東ホテル第七天國

ルピン特徴三十一日韓】早大

へ類の遺跡發掘

戦く交通のあつたことを説明して を成岩の石器を要見した 立武岩の石器を要見した されによつて窓時の民族側に根密 にはいて窓時の民族側に根密

徳永博士の壯舉終る

奉天驟

同院で観選楽話會な開催しして描かれた市役所、民政製、構りを膨出楽話會な開催ししながら打さけた無観音に移りユを振いて三十一日午後五時 日歌劇場の探視が終つて楽菓を製る、駿屋次郎氏の製選の群、安井のを膨出を指いて三十一日午後五時 日歌劇場の探視が終つて楽菓を製造を開選を開発を開発を開発しておいれた市役所、民政製、構 一しきれの母関係での職業な機械総 者い日乗ハワイ市民等の充分こな

めてるた数山東方二邦里電級子部 「記しま即文忠(**)がその後呼吸戦 複音館その後の情報によれば本年見ぬので常田規明せぬが警察署の 鹿なら知り

透走したものではないかで見ら

北鐵東部線で 叉も列車妨害

関連限の情後

「北安鎮特隆三十一日里」 散鳥歌 「北安鎮特隆三十一日里」 散鳥歌 に活動を開始した 邦人拉致さる 流北瀬海北屯東方二州里の地使用浦人久文洪で海倫よりの

跳梁する思想匪團 於ては目下数出版を確じつゝある 討匪を終り

東部線に大匪團 が満た離えて野港に帯代してある。こと珍しからず、株に国城名物のことを動しからず、株に国城名物のことを動しからない。る城脈にあるの 必能能に他業績内に

た、転こ関係を勝つ ころ、二三日前今度は平安北護殿 「一般を除てたばかり」に自動戦を撤載し去つたことも「一般を除てたばかり」に自動戦を建し来って変更駆餓人に自動を除てたばかり」に自動戦を連び来って変更駆餓人に自動をなる。

種張り争ひ

安東署ご義州署が

時より北公園道路テニスコートに清州権官協会では来る五日午前十

■イ理はれる自分の数に見惚れ のお願々、小川市最を始め大内 市飲齢数などいづれもチョイチ

たものだ。

兩軍選手決定

人檢學

軟式庭球戦

◈志

摩兰六九番

通速ペス 種發の傾向

防空演習

【事天特置一日報】通波附近のペスト慰者に二十九日新慰者二名変。 生中一名死亡も現在まての死亡者 三十五名である、一日機能秘職に 三十五名である、一日機能秘職に 「日本報告によれば厳重報的の月」

養調通 三十一日午後北

○○列車現場へ急行 理論に即けれたう数国

新京で實施

せ思つたら右から乗る扱もある

た。 を表す、ことぞさばかり「小川さん、 にないふものは左からかる た。 にないからのは左からかる

遼東ホ

